



SAGA 2024

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

第23回全国障害者スポーツ大会

オープン競技



I

プログラムI

ブラインドテニス 4/6(土)・7(日)
ソーシャルフットボール 4/13(土)・14(日)

ウォーキングフットボール 4/14(日)
ふうせんバレーボール 5/19(日)

目 次

挨拶	1
大会の名称等	4
1 大会実施要綱	7
2 競技別プログラム	17
ブラインドテニス	19
ソーシャルフットボール	35
ウォーキングフットボール	49
ふうせんバレーボール	57
3 協賛企業・団体	75



ごあいさつ

さがけんちじ やまぐち よしのり
佐賀県知事 山口 祥義

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」オープン競技にエントリーされた皆さん、大会に参加してくれたことを嬉しく思います。各地からお越しいただきました皆さん、ようこそ佐賀にいらっしゃいました。心から歓迎いたします。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。

佐賀県ではSAGA2024、そしてその先を見据え、「SAGAスポーツピラミッド（S P）構想」のもと、佐賀から世界に挑戦するアスリートの育成とともに、「する、育てる、観る、支える、稼ぐ」というスポーツ文化の裾野を広げ、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進めています。

SAGA2024では、「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、大会の名称が体育からスポーツに変わる今だからこそ、前例のない大会、そしてスポーツ文化の新時代を創ろうという熱い想いで準備を行ってまいりました。全障スポのオープン競技では、より多くの障がい者の方にスポーツとの接点を持ってもらいたいという想いのもと、障がいや性別に関わらず楽しめる競技や、障がいに応じた競技などを行います。参加する方も応援する方もスポーツのチカラを感じることができる貴重な機会です。

今、佐賀県では、年齢・性別・障がいの有無などに関わらず、みんなが自然と支え合い心地よく過ごせる、佐賀らしいやさしさのカタチを「さがすたいる」と名付けて、そうした行動が広がっていくよう呼び掛けています。

大会期間中は県民の皆さんが様々な障がいをお持ちの方と交流する機会が多くなると思っています。これを機に「さがすたいる」なお店や交流イベントに参加しようとする方も増えていくことでしょう。この大会を通じて、様々な人々がお互いのことを知り、理解し合い、これまで以上に佐賀県がやさしさであふれることを願っています。

佐賀だから楽しい、佐賀だからできる大会へ。人の心を動かし、人と人とをつなぐスポーツの素晴らしさをみんなで体感しましょう！



ごあいさつ

もんぶ かがく だいじん
文 部 科 学 大 臣
もり やま まさ ひと
盛 山 正 仁

げんかいなだ ありあけかい めん こうだい さ が へい や せふりさん ゆう にほん じ き はっしょう ありたやき
玄界灘と有明海に面し、広大な佐賀平野、脊振山を有し、日本磁器の発祥である有田焼や
こくさんくろ げわぎゅう だいひょう さ が ぎゅう さまざま みりよく も さ が けん だい かいぜんこく
国産黒毛和牛を代表する佐賀牛 など様々な魅力を持つここ佐賀県において、第23回全国
しょうがいしゃ たいかい はじ かいさい まこと よろこ ぞん
障害者スポーツ大会「SAGA2024」が初めて開催されますことを、誠に喜ばしく存じ
ます。

ぜんこくしょうがいしゃ たいかい しょうがい せんしゅ きょうぎ とお たの たいけん
全国障害者スポーツ大会は、障害のある選手が、競技を通してスポーツの楽しさを体験す
るとともに、障害に対する国民の理解を深め、障害者の社会参加の推進に大変重要な役割を
果たしてまいりました。「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメイン
メッセージに、佐賀県らしい魅力あふれる本大会が、国民に夢と感動を与え、これからのス
ポーツの価値を位置付ける重要な役割を担うことで、障害の有無に関わらず、ともにスポー
ツを楽しむ環境が着実に構築されていく契機となることを強く願っています。

れい わ ねん ねん かいさい よてい さ が たいかい しんがた かんせんしょう
令和5年（2023年）に開催される予定であった佐賀大会は、新型コロナウイルス感染症の
えいきょう ねんえんき よ ぎ かんけいしゃ みなさま じんりよく たび だい
影響により、1年延期を余儀なくされましたが、関係者の皆様のご尽力により、この度、第
かいぜんこくしょうがいしゃ たいかい かいさい ほんねんかいさい こう べ
23回全国障害者スポーツ大会として開催することとなりました。本年開催される神戸2024
せ かい りくじょうきょうぎせんしゅけんたいかい らいねん だい かい か き きょうぎたいかいとうきょう さらいねん
世界パラ陸上競技選手権大会、来年の第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、再来年
だい かい きょうぎたいかい こんご こくない おお しょうがいしゃ こくさいきょうぎたいかい かいさい
の第5回アジアパラ競技大会など、今後、国内で多くの障害者スポーツの国際競技大会の開催
ひか おお ちゅうもく あつ じ き ひ つづ せい ふ しょうがいしゃ さら
を控え、大いに注目が集まるこの時期に、引き続き、政府としても、障害者スポーツの更な
す その かくだいおよ こくみん りかいそくしん つう きょうせいしゃかい じつげん ぜんりよく と く
る裾野の拡大及び国民の理解促進を通じた共生社会の実現に全力で取り組んでまいります。

せんしゅ みなさま ひごろ れんしゅう せいか ぞんぶん はつき
選手の皆様におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されるとともに、スポーツ
あいこう ぜんこく な かま こうりゅう おお ふか たの にほん せかい はっしん
を愛好する全国の仲間との交流を大いに深め、スポーツの楽しさを日本に、世界に発信して
ください。

さいご ねん えんき じょうきょう かいさい じんりよく じもと
最後に、1年の延期という状況から「SAGA2024」の開催に尽力されました地元
さが けん かくしまち おお ごしえん ごきょうりよく きぎょう かたがた
佐賀県、各市町、多くの御支援・御協力をいただいた企業やボランティアの方々をはじめ、
かんけい みなさまがた こころ かんしゃもう あ たいかい ごせいこう いの ごあいさつ
関係の皆様方に心から感謝申し上げますとともに、大会の御成功をお祈りしまして、御挨拶と
いたします。



ごあいさつ

こうえきざいだんほうじんにほん
公益財団法人日本パラスポーツ協会

かい ちょう もり かず ゆき
会 長 森 和 之

だい かいぜんこくしょうがいしゃ たいかい かいさい ひとこと あいさつ
第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」を開催するにあたり、一言ご挨拶を
もう あ
申し上げます。

あた たいかい ひと
「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに、SAGA
2024にかか すべ ひと とお げん き ゆう き つよ ちから
2024に関わる全ての人たちに、スポーツを通して元気や勇気、強い力をもたらすこと
き たい
ができることを期待しております。

ほんたいかい しんたいしょう しゃ たいかい あと ねん ちてきしょう しゃ たいかい
本大会は、身体障がい者の大会としてスタートした後、2001年には知的障がい者の大会と
とうごう ねん せいしんしょう しゃ きょうぎ くわ げんざい しょう たいしょう
統合し、2008年からは精神障がい者の競技も加わり、現在では3障がいすべてを対象とした
たいかい ぜんこく おお せんしゅ かんけいしゃ つど こくないさいだい たいかい
大会として、全国から多くの選手・関係者が集う、パラスポーツにおける国内最大の大会へ
せいちょう
と成長してまいりました。SAGA2024より、更に大きくステップアップする本大会を
おお かた ごらん み ちか かん いた うれ おも
ぜひ、多くの方に御覧いただき、身近に感じて頂ければ嬉しく思います。

さん か せんしゅ みな ひごろ れんしゅう せい か ぞんぶん はつき す ば せいせき め ぎ
参加される選手の皆さまは、日頃の練習の成果を存分に発揮され、素晴らしい成績を目指
していただくとともに、ぜんこく あつ おお なか ま つう いちごいちえ で あ
全国から集まった多くの仲間とスポーツを通じて一期一会の出会い
たいせつ こうりゅう わ ひろ き たい
を大切にして、交流の輪を広げられますことを期待しております。

とうきょうかい ねん さくてい ふきゅう かくだい の
当協会では、「2030年ビジョン」を策定し、「パラスポーツを普及・拡大する（すそ野を
ひろ と く きょうぎりよくこうじょう はか やま たか と く こうじゅんかん
広げる）」取り組みと「競技力向上を図る（山を高くする）」取り組みを「好循環」させる
かつりよく きょうせいしゃかい じつげん き しげ め ぎ ほんたいかい つう
ことによる「活力ある共生社会の実現（木を繁らせる）」を目指しております。本大会を通
じつげん む ちゃくじつ しんこう すす かくしん
じて、その実現に向け着実にパラスポーツの振興が進められるものと確信しております。

むす たいかいかいさい む じんりよく さがけん かいさいちしまち かんけいだんたい
結びに、大会開催に向けてご尽力いただきました佐賀県、開催地市町をはじめ、関係団体、
きょうりよくきぎょう たいかい ささ かんけいしゃ みな あつ おれいもう あ
協力企業、大会を支えてくださる関係者・ボランティアの皆さまに厚く御礼申し上げまして、
わたし
私のごあいさつとさせていただきます。

全国障害者スポーツ大会とは

全国的な障がい者スポーツの祭典です。障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加を推進することを目的として開催されています。



全国障害者スポーツ大会シンボルマーク

21世紀の「21」をモチーフに、障がい者の「走る」「跳ぶ」「泳ぐ」姿をデザインしています。

4つのカラーは「北海道（青＝海）」「本州（緑＝大地）」「四国（黄＝光）」「九州（赤＝太陽）」を表し、全国のパラスポーツの交流の場として、人と人との交流、地域との連帯を深める全国障害者スポーツ大会の未来への飛躍をシンボライズしています。

SAGA2024全障スポとは

令和6年（2024年）に開催される、SAGA2024全障スポは、佐賀県で初めて開催される全国障害者スポーツ大会です。

大会の愛称・メインメッセージ

SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

佐賀から変えます。

「する」選手も、選手でない人も参加できる大会へ
「観る」エンターテインメント性の高い大会へ
「支える」みんなで力を合わせ、つくる大会へ

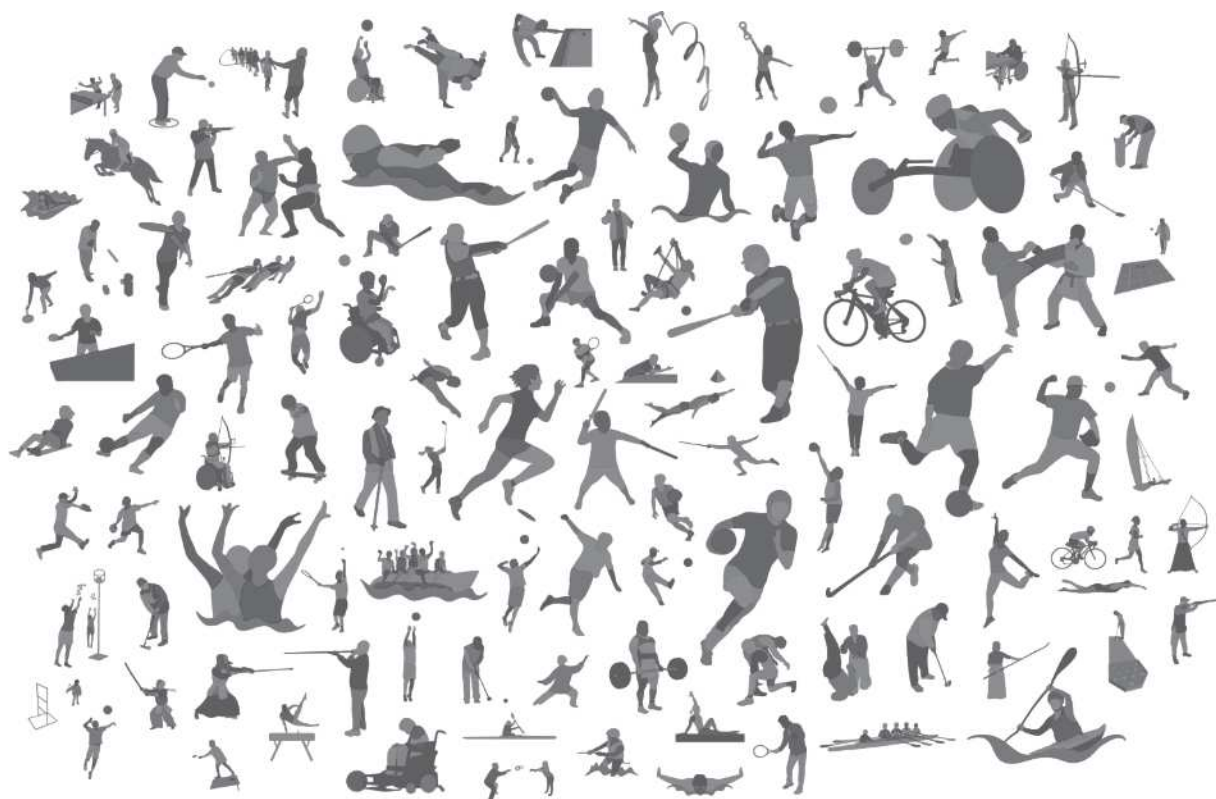


大会 Message

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を超えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがあります。2024 年。国体の愛称で親しまれてきた国民体育大会が、「国民スポーツ大会」へと名称を変えます。大会が始まった 1946 年から、社会も暮らしも大きく変わった今。この時代に合うカタチが求められています。佐賀は、大会が変わる、そのはじまりの地に選ばれました。体育からスポーツに変わる、今だからこそできることは何か。この 1 点を問い続け、実行していきたい。私たちは、前例のない大会をつくる挑戦の、スタートラインに立っています。思い描ける夢は、無限にあります。実現はもちろん、そう簡単ではありません。失敗も、慣習との戦いもあるでしょう。しかし、明治維新の時、佐賀そして日本の先人たちが未来を見据え、時代を切り拓いてきたように。みんなで、高い志で、知恵と力を出し合っていけば、新しい大会、そしてスポーツ文化の新時代をつくることができる。そう信じています。SAGA2024 から、すべての人にスポーツのチカラを届ける、新しい大会へ。ぜひ一緒に。

リアルアスリート・ピクトプロジェクト

大会ピクトグラムモデルは、すべて佐賀県内外で活躍する実在のアスリートです。



M E M O

SAGA 2024

1 大会実施要綱

**SAGA
2024**

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」実施要綱

1 目的

全国障害者スポーツ大会は、障がいのある選手が競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障がい者スポーツの全国的な祭典である。

佐賀県で開催する第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」は「新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。」をメインメッセージに掲げ、「する」「観る」「支える」の視点から、選手も、選手でない人も参加できる大会、エンターテインメント性の高い大会、みんなで力を合わせ、つくる大会とする。

感動する。魂が揺さぶられる。年齢や国境を越えて、人と人がつながる。心身ともに健やかになる。スポーツには、人間の根源的な喜びを生み出すチカラがある。障がいのある人もそうでない人もすべての人にスポーツの力を届ける、新しい大会を目指す。

2 名称

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」

3 大会メッセージ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

4 主催

公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省

佐賀県、佐賀市、唐津市、鳥栖市、伊万里市、鹿島市、小城市、嬉野市、基山町、上峰町、白石町、太良町、一般社団法人佐賀県パラスポーツ協会、佐賀県障がい者スポーツ指導者協議会、社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会、一般社団法人佐賀県身体障害者団体連合会、佐賀県精神保健福祉連合会、一般財団法人佐賀県手をつなぐ育成会、一般社団法人佐賀県視覚障害者団体連合会、一般社団法人佐賀県聴覚障害者協会、佐賀県難聴者・中途失聴者協会、佐賀県特別支援学校長会、公益財団法人佐賀県スポーツ協会

5 競技運営主管団体

一般財団法人佐賀陸上競技協会、一般社団法人佐賀県水泳連盟、佐賀県アーチェリー協会、佐賀県卓球協会、佐賀県障害者フライングディスク協会、佐賀県ボッチャ協会、佐賀県ボウリング連盟、一般社団法人佐賀県バスケットボール協会、一般社団法人佐賀県ソフトボール協会、佐賀県グランドソフトボール協会、佐賀県バレーボール協会、一般社団法人佐賀県サッカー協会

6 後援

厚生労働省、公益財団法人日本スポーツ協会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人日本身体障害者団体連合会、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会、公益財団法人日本知的障害者福祉協会、公益社団法人日本精神保健福祉連盟、公益財団法人J K A、公益社団法人日本医師会

7 特別協賛

大同生命保険株式会社

8 協賛

(1) JAPAN GAMES・大会パートナー（3社（団体））

松尾建設株式会社、医療法人社団如水会 今村病院、五光建設株式会社
(令和6（2024）年2月29日現在)

(2) オフィシャルスポンサー（8社（団体））

NTT西日本 佐賀支店、一般社団法人佐賀県建設業協会、
株式会社中野建設、株式会社地域みらいグループ、大和証券株式会社、
株式会社佐賀新聞社、株式会社サガテレビ、五光工業株式会社
(令和6（2024）年2月29日現在)

(3) オフィシャルサポーター（32社（団体））

佐賀県信用保証協会、佐賀県スポーツ用品協同組合、株式会社学映システム、
佐賀県中小企業団体中央会、株式会社佐電工、宮島醤油株式会社、
公益財団法人原田記念財団、公益財団法人佐賀県建設技術支援機構、
株式会社ヨコブリシ、佐賀県商工会議所連合会、佐賀県商工会連合会、
森鉄工株式会社、メック株式会社、株式会社中島製作所、株式会社戸上電機製作所、
大和産業株式会社、久光製薬株式会社、株式会社佐賀銀行、
学校法人永原学園 西九州大学、一般社団法人佐賀県造園建設業協会、
住友生命保険相互会社 佐賀支社、株式会社佐賀鉄工所、牟田建設株式会社、
株式会社ミズ、佐賀ターミナルビル株式会社、株式会社エフエム佐賀、
医療法人ひらまつ病院、有限会社川代テント工業、株式会社アクト、
祐徳薬品工業株式会社、九州電力株式会社 佐賀支店、株式会社サガシキ
(令和6（2024）年2月29日現在)

(4) オフィシャルサプライヤー（24社（団体））

佐賀県オールトヨタ、佐賀ダイハツ販売株式会社、ホンダカーズ佐賀株式会社、
西九州マツダ株式会社、一般社団法人佐賀県バス・タクシー協会、
祐徳自動車株式会社、株式会社アパナビ、山口産業株式会社、
昭和自動車株式会社、西鉄バス佐賀株式会社、株式会社日産サティオ佐賀、
全国マツダ労働組合連合会、アースアクト株式会社、ウィンワークス株式会社、
JAグループ佐賀、株式会社スーパーモリナガ、一般社団法人佐賀県医師会、
ヤマト運輸株式会社 佐賀主管支店、コープさが生活協同組合、
日本郵便株式会社、朝日テクノ株式会社、株式会社SUMCO 九州事業所、
昭和フード株式会社、東洋ビューティ株式会社
(令和6（2024）年2月29日現在)

(5) 大会協力企業（49社（団体））

株式会社ルイ高、野中建設株式会社、Cottage Ureshino、
医療法人卓悠会 さが駅前眼科、株式会社コンドウ企画、株式会社佐賀工房、
有限会社佐嘉の糸、日本乾溜工業株式会社 佐賀支店、株式会社西原商会九州、
株式会社プレナス、株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズ、
株式会社ブルーム、株式会社ヒライ、コープさが生活協同組合、

公益社団法人佐賀県看護協会、ライオンズクラブ国際協会 337-C地区1R・2Z、株式会社永池、ギフトサンジョー、株式会社ワイビーエム、株式会社鶴屋菓子舗、株式会社一ノ瀬畜産、医療法人ファースト くさの耳鼻咽喉科・小児科、株式会社ヨコオ、シンエイメタルテック株式会社、株式会社葉隠緑化建設、株式会社ファーストリバー、株式会社商工組合中央金庫 佐賀支店、佐賀県信用金庫協会、昭和メンテナンス工業株式会社、西日本ブレーンサービス株式会社、サンポー食品株式会社、田島株式会社、株式会社豆田組、シマウチエンジニアリング株式会社、九州住電精密株式会社、株式会社Liam、株式会社鶴池造園、株式会社イーダブリュエムファクトリー、株式会社トヨタレンタリース佐賀、合同会社ロジスト、真生工業株式会社、株式会社中山ホールディングス、株式会社大橋、株式会社宮園電工、株式会社トラベル佐賀、シゲマツ不動産有限会社、唐津瓦斯株式会社、株式会社佐賀共栄銀行、株式会社関家具

(令和6(2024)年2月29日現在)

9 協力企業・団体(28団体)

国立大学法人佐賀大学、学校法人永原学園西九州大学、学校法人永原学園西九州大学短期大学部、学校法人旭学園佐賀女子短期大学、学校法人九州アカデミー学園九州医療専門学校、学校法人九州アカデミー学園アカデミー看護専門学校、学校法人巨樹の会武雄看護リハビリテーション学校、医療福祉専門学校緑生館、佐賀市医師会立看護専門学校、一般社団法人唐津東松浦医師会唐津看護専門学校、一般社団法人武雄杵島地区医師会武雄看護学校、一般社団法人伊万里・有田地区医師会伊万里看護学校、独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター附属看護学校、佐賀県医療センター好生館看護学院、佐賀県立牛津高等学校、佐賀県立神埼清明高等学校、佐賀県立多久高等学校、佐賀県立嬉野高等学校、佐賀県立唐津青翔高等学校、学校法人旭学園佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校、学校法人伊万里学園敬徳高等学校、特定非営利活動法人佐賀県中途失聴・難聴者協会、佐賀県手話通訳士協会、特定非営利活動法人全国要約筆記問題研究会佐賀支部、佐賀県手話通訳問題研究会、公益社団法人佐賀県理学療法士会、一般社団法人佐賀県作業療法士会、公益社団法人佐賀県柔道整復師会、一般社団法人佐賀県鍼灸マッサージ師会、一般社団法人佐賀県医師会、一般社団法人佐賀県歯科医師会、公益社団法人佐賀県看護協会、株式会社オーエックスエンジニアリング、日進医療器株式会社

(令和6(2024)年2月29日現在)

10 大会期日

令和6(2024)年10月26日(土)～28日(月)

11 実施競技、開催期日及び会場

実 施 競 技		開 催 期 日	会 場 名
開 会 式		10月26日(土)	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム
閉 会 式		10月28日(月)	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ
個人競技	陸上競技(身・知)	10月26日(土) ～28日(月)	SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム
	水泳(身・知)		SAGAサンライズパーク SAGAアクア
	アーチェリー(身)	10月27日(日)	鹿島市陸上競技場
	卓球(身・知・精) 【サウンドテーブルテニス(身)を含む】	10月26日(土) ～27日(日)	基山町総合体育館 基山町民会館
	フライングディスク(身・知)	10月26日(土) ～28日(月)	伊万里市国見台陸上競技場
	ボッチャ(身)	10月26日(土) ～27日(日)	U-Spo (嬉野市中央体育館)
	ボウリング(知)		ボウルアーガス
団体競技	バスケットボール(知)	10月26日(土) ～27日(日)	唐津市鎮西スポーツセンター体育館
	車いすバスケットボール(身)		唐津市文化体育館
	ソフトボール(知)		太良町B&G海洋センター運動広場
	グランドソフトボール(身)		白石町総合運動場 (白石中央公園多目的広場)
	バレーボール(身)		SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ
	バレーボール(知)		サロンパス®アリーナ
	バレーボール(精)		小城市芦刈文化体育館
	サッカー(知)	10月26日(土) ～28日(月)	駅前不動産スタジアム 鳥栖市陸上競技場
	フットソフトボール(知)	10月26日(土) ～27日(日)	上峰町中央公園多目的広場

(注) 身：身体障がい者が出場できる競技
知：知的障がい者が出場できる競技
精：精神障がい者が出場できる競技

12 参加者及び出場資格

- (1) 大会の参加者は、都道府県・指定都市選手団、大会役員及び競技役員とする。
- (2) 出場選手は、次の全ての条件を満たす者とする。
 - ① 年齢は令和6（2024）年4月1日現在で13歳以上とする。
 - ② 資格要件は次のとおりとする。
 - (ア) 身体障がい者は、身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条の規定により、身体障害者手帳の交付を受けた者。
 - (イ) 知的障がい者は、厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児第156号）による療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
 - (ウ) 精神障がい者は、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
 - ③ 申し込み時に参加する都道府県・指定都市内に現住所（住民票のある地）を有する者。ただし、学校に通学している者及び施設に入所・通所している者は、その学校及び施設の所在地の都道府県・指定都市でも参加できるものとする。
- (3) 団体競技に出場するチームは、次のとおりとする。
 - ① 佐賀県の代表チーム
 - ② 公益財団法人日本パラスポーツ協会がブロック予選実施団体（一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟、社会福祉法人日本視覚障害者団体連合スポーツ協議会、一般財団法人全日本ろうあ連盟スポーツ委員会、一般社団法人全日本知的障がい者スポーツ協会及び公益社団法人日本精神保健福祉連盟精神障害者スポーツ推進委員会）と協議の上実施するブロック予選会により決定した都道府県又は指定都市の代表チーム。
 - ③ 指定都市及びその指定都市のある道府県において、単独で代表チームが編成出来ない場合に限り、道府県と指定都市の合同チームとして出場を認める。ただし、その場合はブロック予選会から合同チームとして出場しなければならない。
 - ④ ブロック予選会の実施が困難な競技については、公益財団法人日本パラスポーツ協会が選考したチーム

13 選手団予定人員

- (1) 選手 約3,640人
- (2) 役員 約2,000人

14 競技規則

適用する競技規則は、令和6（2024）年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定。以下「大会競技規則」という。）並びに別に定める競技別実施要項及び競技別実施要領によるものとする。

15 表彰

- (1) 個人競技については、各組単位で、原則として同一区分毎に1位から3位までの選手にメダルを授与する。

陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与する。
- (2) 団体競技については、優勝チームに賞状、優勝杯等、2位、3位のチームに賞状、1位から3位までの選手にメダルを授与する。

16 競技・種目及び障害・年齢区分

- (1) 競技・種目及び障害区分は、大会競技規則第2条2<別表1>「全国障害者スポーツ大会競技・種目」のとおりとする。
- (2) 大会競技規則第2条3に定める年齢区分の基準日は、令和6（2024）年4月1日とする。

17 参加申込み

- (1) 参加申込みは、大会競技規則第2条2<別表1>に示された競技の中から1競技を選ぶものとし、実施種目が複数ある場合については、次のとおり選択して申し込むことができる。
 - ① 陸上競技及び水泳は、リレー種目を除き第3希望までの種目を選択する。なお、リレー種目はこれとは別に選択する。
 - ② フライングディスクは、アキュラシーのディスリート5またはディスリート7のいずれか及びディスタンスの2種目を選択する。
 - ③ アーチェリーは、リカーブ部門またはコンパウンド部門のいずれかの1種目を選択する。
- (2) 開催地主催者は、申し込まれた種目の中から出場種目を決定し、派遣者に通知する。

18 出場制限

- (1) 個人競技
個人競技に出場する選手は、1競技のみに出場できるものとし、実施種目が複数ある競技については、出場種目は2種目以内（リレー種目に出場する場合は3種目以内）とする。
ただし、開催地主催者が地理的条件等何らかの理由により、出場競技・種目に制限を加える等の必要がある場合には、主催者で協議の上、決定することができる。
- (2) 団体競技
団体競技に出場する選手は、他の団体競技及び個人競技には出場できないものとする。

19 選手選考への配慮

都道府県・指定都市における出場選手の選考に当たっては、地域の障がい者スポーツの振興を図る観点から、これまでの全国身体障害者スポーツ大会、全国知的障害者スポーツ大会及び全国障害者スポーツ大会出場未経験者の出場に配慮する。

20 全国代表者会議及び監督会議

- (1) 全国代表者会議
令和6（2024）年*月*日（未定）
- (2) 監督会議
 - ① 期日
令和6（2024）年10月25日（金）
※ただし、アーチェリー競技については10月26日（土）とする。
 - ② 時間及び会場
別に定める。

21 選手団の派遣及び参加費用

- (1) 選手団は、都道府県・指定都市（以下「派遣者」という。）が派遣する。
- (2) 派遣者は、開催地主催者に対し、所定の手続きをもって選手団及び出場選手の競技・種目の申込みを行う。
- (3) 選手団の派遣に要する費用は、派遣者が負担する。

22 健康・安全管理

選手団の健康・安全面については、派遣者において十分配慮するものとし、主催者においては、応急の処置のみを行う。

23 宿泊

選手団の宿泊は、開催地主催者において確保し、宿泊料金等は別に定める。

24 オープン競技

次の競技をオープン競技として、次のとおり実施する。なお、実施に関する必要な事項は別に定める。

実施競技	開催期日	会場地	会場名
ブラインドテニス	2024年4月6日（土） ～7日（日）	神崎市	神埼中央公園体育館
ソーシャルフットボール	2024年4月13日（土） ～14日（日）	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAプラザ
ウォーキングフットボール	2024年4月14日（日）	佐賀市	SAGAサンライズパーク SAGAアリーナ
ふうせんバレーボール	2024年5月19日（日）	上峰町	上峰町体育センター 上峰中学校体育館
パラサーフィン	2024年9月29日（日）	唐津市	東の浜 （虹の松原周辺）
電動車椅子サッカー	2024年10月19日（土） ～20日（日）	嬉野市	U-S p o （嬉野市中央体育館）
スポーツウエルネス吹矢	2024年10月20日（日）	武雄市	CableOne SPORTS PARK （武雄市民体育館）
卓球バレー	2024年10月20日（日）	基山町	基山町総合体育館

25 個人情報及び肖像権に関わる取扱い

- (1) 主催者は個人情報保護に関する法令を遵守し、参加申込で得た情報を第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」に係わる業務のために利用し、目的以外に利用しない。
- (2) 参加者は、参加申込書の提出をもって、大会中に撮影された写真及び映像の公開に関する取扱いについて承諾をしたものとする。
- (3) その他の取扱いについては、国民スポーツ大会における個人情報及び肖像権に関わる取扱いに準じる。

26 SAGA2024の取り組み

(1) すべての人が安心して参加でき、一人一人が輝ける大会の運営

佐賀県では、お年寄りや障がいのある方、子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支え合い心地よく過ごせる、佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」を広める取り組みを行っている。

SAGA2024国スポ・全障スポにおいても、「さがすたいる」の理念に沿って、年齢、性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、選手、観る人、支える人など、大会に関わるすべての人が安心して参加することができ、みんなで支え合い、一人一人が自分らしく輝くことができる大会となるよう運営する。

(2) 選手の活躍にスポットを当てた表彰

選手の活躍は、観る人、支える人などにとって「感動する。魂が揺さぶられる」など「スポーツのチカラ」を多くの方に届けることができる。それぞれの選手の活躍にスポットを当てた「称える・伝える」表彰制度を創設し、表彰する。

(3) 観戦機会の拡大

「すべての人に、スポーツのチカラを。」の実現に向け、日本そして世界から誰もが大会の観戦・応援ができる環境づくりとしてインターネットを活用した正式競技の動画配信に取り組む。

(4) 健康づくりの推進

健康増進法（平成14 年法律第103 号）の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を原則禁煙とする。また、望まない受動喫煙を生じさせることがないように、大会参加者は、会場周辺の道路や駅、一般の店舗等における受動喫煙防止についても十分に配慮すること。

(5) 表彰者の拡大

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」から、選手と競技支援者が同じ感動を分かち合うため、陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与する。

27 その他

この要綱に定めるもののほか、大会の実施に関して必要な事項は別に定める。

附 則

この要綱は、令和6（2024）年3月7日から施行する。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

2 競技別プログラム

**SAGA
2024**

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

- 18 -

ブラインドテニス



第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」

オープン競技 ブラインドテニス競技大会要綱

1 目的

日頃の練習の成果を試す機会を設け、選手間の交流を通して、競技力向上を目的とする。

2 開催

2024年4月6日（土曜日）、7日（日曜日）

2日間開催

4月6日（土曜日）

8時40分から公開組合せ抽選会を行いますので、
時間厳守にて集合。

※集合時間に間に合わないチームはトーナメントレフリーに連絡ください（小野080-6187-3012）

開会式9時10分 試合開始9時30分予定 終了17時30分予定（試合進行状況で若干の変更もあります。）

4月7日（日曜日）

試合開始9時30分予定 終了17時予定

（詳細は6日の大会終了時にスケジュールを広報）

3 場所

佐賀県神埼中央公園体育館（JR神埼駅から徒歩約7分）

住所 佐賀県神埼市神埼町鶴3565

電話 0952-52-3750

※宿泊先から試合会場までの詳細の情報（駅からの行き方や電車の時刻表など）は大会本部で用意致します。必要な団体各位様は申し付けください。

4 主催

SAGAブラインドテニス大会実行委員会

5 後援

NPO法人スポーツラボ GABAIさが

SAGA2024国民スポーツ大会神崎市実行委員会

中国地域ブラインドテニス協会

6 協力

日本女子テニス連盟佐賀県支部

FUSIONテニススクール

Lanakila Sports

7 競技規則

日本ブラインドテニス連盟競技規則および本要綱ならびに申し送り事項に従う。

8 試合内容

1 チーム3名の団体戦、男女混合、B1・2名+B2とB3のいずれか1名。協会や地域単位で構成すること。

9 参加費

1 チーム12,000円

※エントリー後5日以内に所定の口座に入金をお願いします。

入金口座) 佐賀銀行 旭出張所 普通口座 3011223

特定非営利活動法人スポーツラボGABAIさが（別途、振込手数料が必要）

※エントリー後のキャンセルは返金致しかねますのでご承知おきください。

試合中の応急処置は行いますが、必ず各自傷害保険へご加入ください。

10 申込方法

件名に、「SAGA2024全国障がい者スポーツ大会
ブラインドテニス大会 申し込み」と表記し、本文に以下の項目を明記の上、事務局へお申込ください。

- ① チーム全員の氏名（フリガナも記載）
- ② 障がいクラス（B1・B2・B3）
- ③ 参加県名
- ④ 連絡先（携帯番号を記載）
- ⑤ 弁当申し込みの有無と個数（弁当代500円）
- ⑥ オフィシャルホテル宿泊の有無

11 申込締切

2024年3月10日（日曜日）

12 オフィシャルホテル

グリーンリッチホテル鳥栖駅前（盲導犬対応）

佐賀県鳥栖市京町726（鳥栖駅出口徒歩1分 ホテル前
まで点字ブロックあり）

TEL（0942）87-1010

大会用で部屋の仮予約を行っております。予約および支払いは各自にて行ってください。

予約の際に、「SAGA2024全国障がい者スポーツ
大会 ブラインドテニス大会出場者」とお伝えください。

宿泊料金) 金曜日宿泊 1泊朝食付 ¥7900 (税込)

土曜日宿泊 1泊朝食付 ¥8900 (税込)

日曜日宿泊 1泊朝食付 ¥7900 (税込)

13 <申込、問合せ先>

詳しくは事務局にお問い合わせください。

事務局：NPO法人 スポーツラボ GABA I さが

E-Mail：hirokazu0012@yahoo.co.jp

電話（トーナメントディレクター 吉永）：080-3970-4570

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」

オープン競技

ブラインドテニス

競技ルール

1. 試合方法

1回戦～準決勝：4ゲームマッチ ノーアドバンテージ
スコアリング

(5ポイントショートタイブレーク)

20分制限ルールあり

決勝：4ゲームマッチ アドバンテージスコアリング
(5ポイントショートタイブレーク)

20分制限ルールなし

- ノーアドバンテージスコアリング

ゲームポイントが40-40になった場合、ディサイ
ディングポイントとなるので、レシーバーがレシー
ブサイドを選択し、次のポイントを取った方が
1ゲームを獲得する。

- 3-3になった場合、どちらかが先に2ゲーム先取し

た方が勝ちとする。但し、4-4になった場合5ポイントショートタイブレークを行う。

- 5ポイントショートタイブレーク

通常のタイブレーク方式で先に5ポイントを先取した方を勝ちとする。但し、4-4になった場合、ディサイニングポイントとなるので、レシーブ側がレシーブサイドを選択する事が出来る。エンドチェンジは最初の4ポイントをプレーした後に、1回のみ行う。

2. 20分時間制限ルール

今大会は1試合20分時間制限ルールを採用する。

20分以内で試合が終わらない場合は以下のルールを採用する。

- ちょうど20分になった時に両方の選手が得たゲーム数の合計が偶数/奇数に関わらず、1ゲーム以上の差があり、なおかつゲームポイントが0-0の場合は1ゲーム以上リードしている方を勝ちとする。(例: 2-0、2-1、3-0、3-1、3-2でゲームポイント0-0など)

- 但し、ちょうど 20 分になった時点でゲーム数の合計が偶数でゲームポイントが 0-0 の場合（例：2-2、3-3 でゲームポイント 0-0 など）は 5 ポイントショートタイブレークを行う。
- 20 分になった時にゲーム数の合計が奇数で、すでに次のゲームが始まっている場合（例：3-2 / ポイント 15-0 など）はゲームの合計が偶数になるまで続行する。但し、1-1、2-2、3-3 または 4-4 になった場合は 5 ポイントショートタイブレークを行う。
- 20 分になった時にゲーム数の合計が偶数で、すでに次のゲームが始まっている場合（例：2-2 / ポイント 15-0 など）は次の偶数ゲームまで行う。その結果、3-3、4-4 になった場合は 5 ポイントショートタイブレークを行う。

3. 競技クラスと競技方法

- B 1 : 3 バウンド以内で返球
- B 2 : 3 バウンド以内で返球/ボレー返球は出来ない
- B 3 : 2 バウンド以内で返球/ボレー返球は出来る

今大会は B 2 と B 3 の混合クラスとなるので、違う

クラスで対戦する場合（例：B 2 vs B 3）、B 2は3バウンド以内で返球し、B 3は2バウンド以内で返球するという変則ゲームとなる。またこの様な変則試合において、試合中ボレーで返球をする事は出来ないとする。

4. メディカルタイムアウト（ケガ等の処置の時間）

今大会は特例として、1 試合 2 回までケイレンでもメディカルタイムアウトを取る事が出来る。救護班は処置開始から5分以内でなければならない。救護班の治療が5分以上のかかる場合、次のエンドチェンジの際に、1 ゲームポイントを失う。但し、出血等の緊急性を伴う場合はこの限りではない。

5. コード オブ コンダクト

選手は審判員のスコア、ラインジャッジやラインコール等に対して、正誤のアピールをする事は認められるが、過度のアピールや暴言などはスポーツマンシップに反する行為として、ペナルティを科す。

● 1 回目 警告

- 2回目 1ポイントを失う
- 3回目以降 その都度1ゲームを失う

参照：J T Aルールブック p154

17) プレーヤーは、試合コート上および会場内で、相手プレーヤー、アンパイア、観客に対し、スポーツマンシップの礼儀をわきまえ、プレーヤーの品格、トーナメントの品格を損なうような言動を慎まなければならない。

6. フットフォールト

サーバーはサービスモーション（開始から終了まで）の間、

- どちらの足もベースライン、またはその内側のコートを踏まない。
- どちらの足もサイドラインの仮想延長線の外側の地面を触れない。
- どちらのセンターマークの仮想延長線を踏まない。
- 審判員はサーバーが上記の違反をしている場合、「フットフォールト」をコールする。

7. サービス

ブラインドテニスの特有のルールに従い、以下の規則を設ける。

- (1) サーバーはサービスをする前に、「いきます」とレシーバーに対して、声を掛け、レシーバーが「はい」と返答してから、5秒以内にサービスを行う。声掛けや返答の確認をせずにサービスをした場合、違反となる。罰則は以下の通りになる。

- 2回目まで 警告とサービスレットとリプレイザポイント
- 3回目以上 サービスフォールト

- (2) サーバーやレシーバーが所定の位置を確認する為に、審判員やボールパーソンからの助言を受けても良い。



運営スタッフ、女子連審判団、ボールパーソンスタッフ（ボランティア）

運営スタッフ

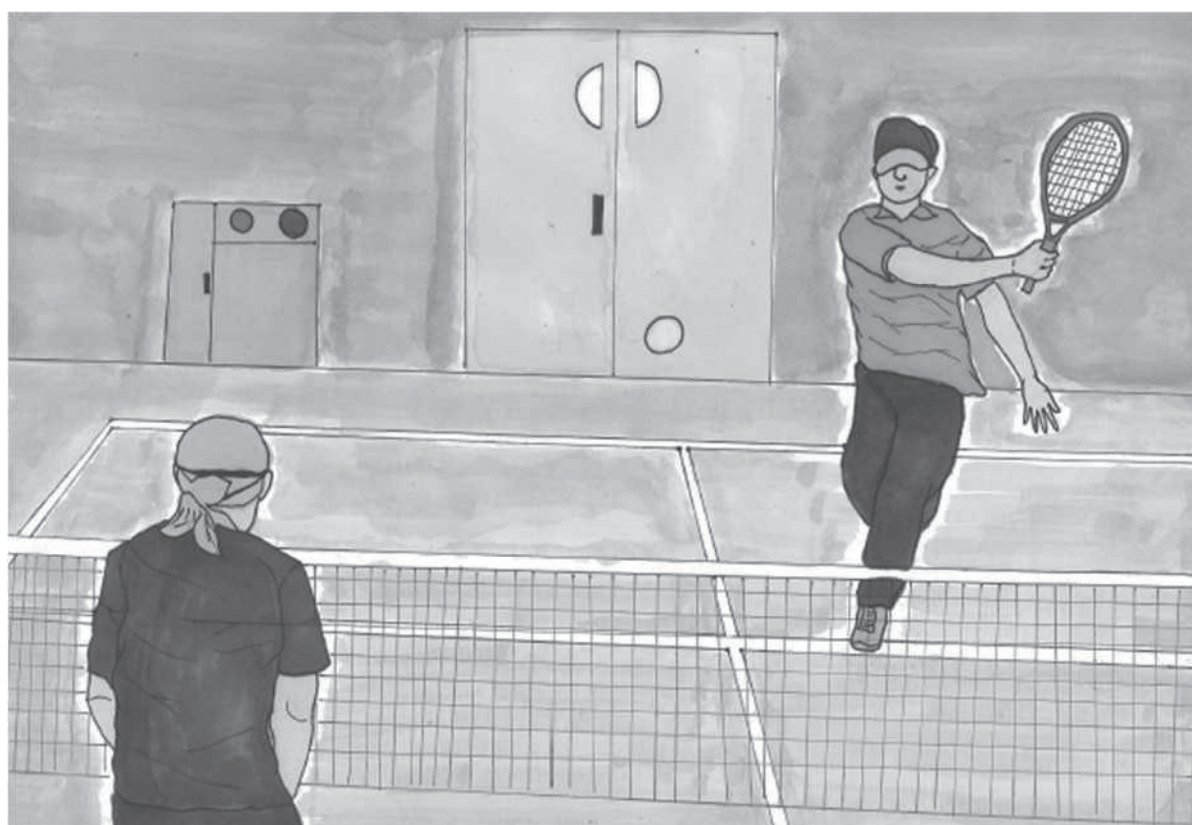
- ・ トーナメントディレクター 吉永 寛和
日本パラスポーツ協会 上級指導員
日本テニス協会C級審判員
- ・ アシスタントディレクター 吉永 ひかり
理学療法士
- ・ アシスタントディレクター 野口 竜太
日本パラスポーツ協会 初級指導員
- ・ アシスタントディレクター 山崎 大志
日本パラスポーツ協会 初級指導員
- ・ トーナメントレフリー 小野 明
日本パラスポーツ協会 初級指導員
日本テニス協会C級審判員
- ・ アシスタントレフリー 江口 公大
日本パラスポーツ協会 初級指導員
- ・ アシスタントレフリー 吉岡 靖史
日本パラスポーツ協会 初級指導員

- ・ 審判団 日本女子テニス連盟佐賀県支部
 審判団12名予定（審判有資格者）

- ・ ボールパーソン

F U S I O N テニススクール スクール生

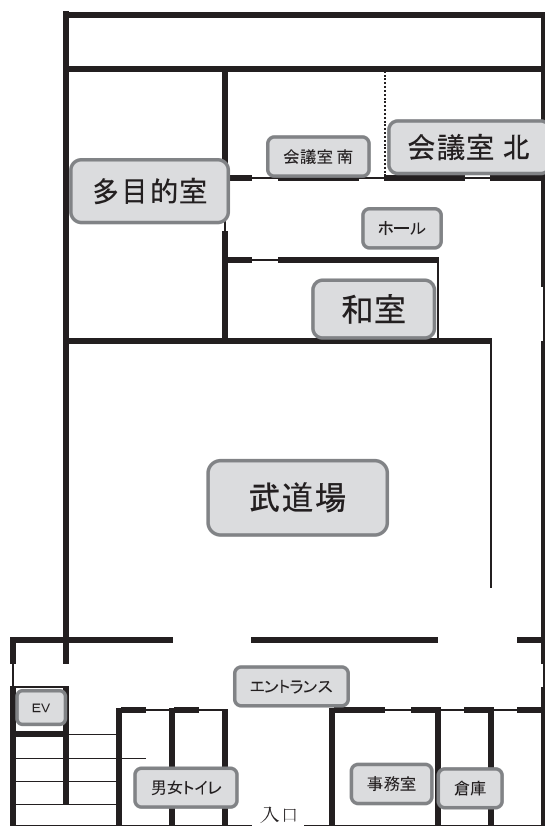
L A N A K I A L A S P O R T S スクール生



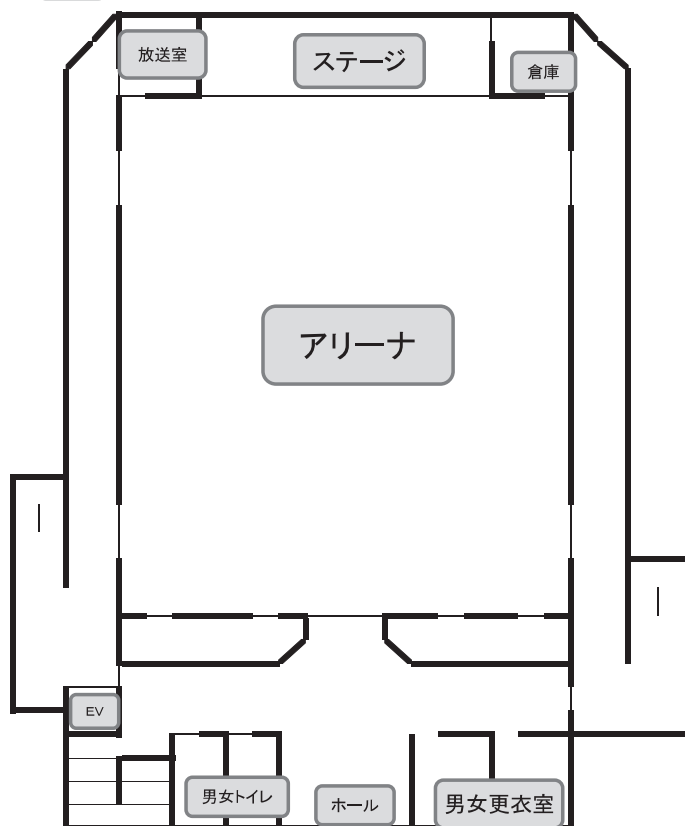
神埼中央公園体育館

ブラインドテニス

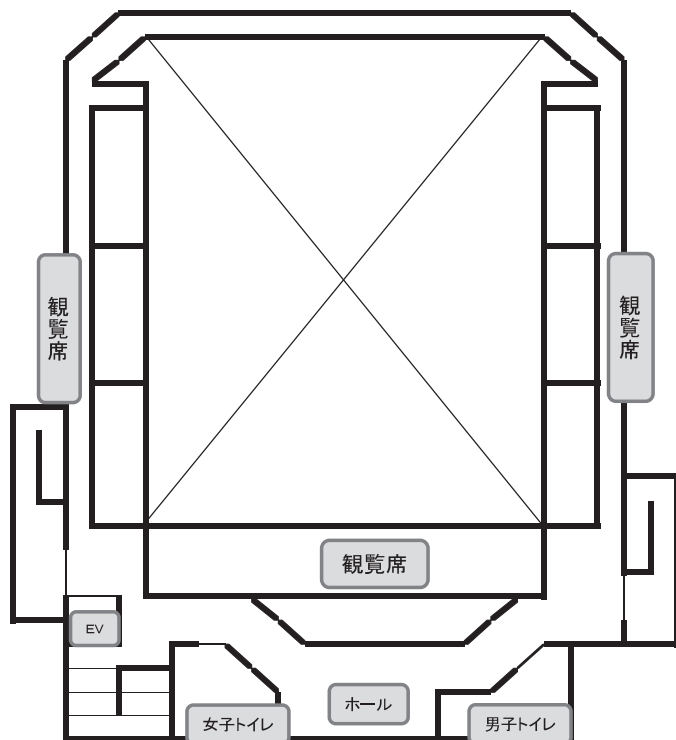
1階



2階

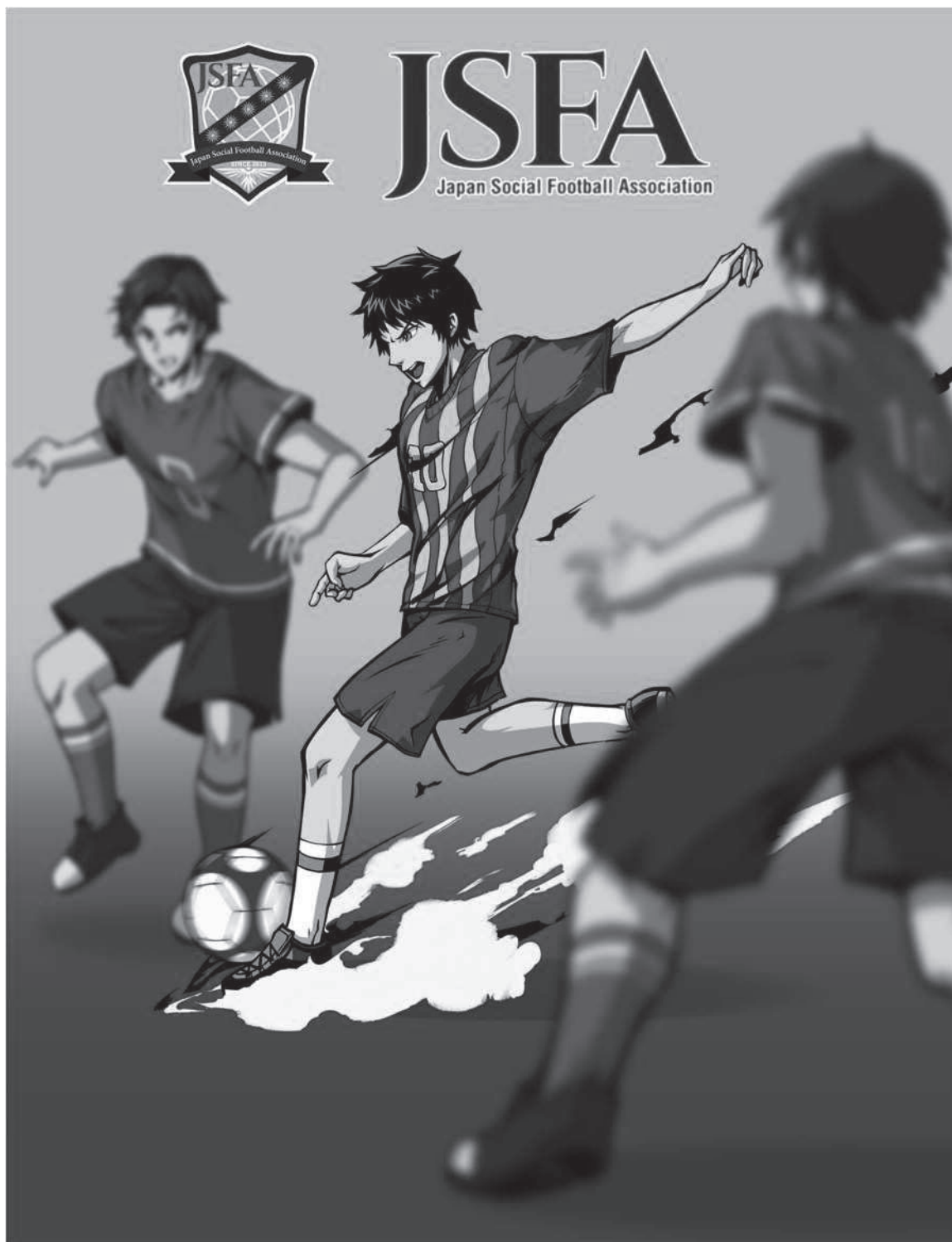


3階



[illegible]

ソーシャルフットボール



第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」オープン競技兼
第5回ソーシャルフットボール全国大会開催要項
The 5th Social Football Japan Cup

1 目 的

精神障がい者フットサルを推進し、スポーツを通じて人とのつながりを築き、自信を培い、夢や希望を実現するとともに、精神障がい者に対する正しい理解と認識を広め、地域社会との壁のない環境を実現することを目的とする。

2 主 催

特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会

3 共 催

九州ソーシャルフットボール協会

4 主 管

第5回ソーシャルフットボール全国大会実行委員会

5 協 力

株式会社サガン・ドリームス、株式会社佐賀バルーンズ、
一般社団法人佐賀県サッカー協会、一般社団法人佐賀県作業療法士会、
学校法人永原学園西九州大学、学校法人佐賀龍谷学園龍谷高校、
佐賀県立高志館高校、佐賀県立佐賀商業高校、いぬお病院

6 後 援

公益財団法人日本サッカー協会、一般社団法人日本障がい者サッカー連盟、
公益財団法人日本プロサッカーリーグ、公益社団法人日本精神科病院協会、
公益社団法人日本精神神経科診療所協会、一般社団法人日本作業療法士協会、
公益社団法人日本精神保健福祉士協会、一般社団法人日本精神科看護協会、
公益社団法人日本精神保健福祉連盟、公益社団法人全国精神保健福祉会連合会、
特定非営利活動法人全国精神障害者地域生活支援協議会、
日本スポーツ精神医学会、日本デイケア学会、
特定非営利活動法人精神科作業療法協会、株式会社佐賀新聞社、
株式会社西日本新聞社、一般社団法人佐賀県精神科病院協会、
NHK佐賀放送局、株式会社サガテレビ、佐賀県デイケア研究会

7 日 程

2024年4月13日（土）、14日（日）

8 会 場

SAGAプラザ（開会式のみSAGAアリーナ）
〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出1丁目21-15
*（会場への直接の問い合わせは不可）

9 参加チーム10チーム

甲信越北陸（１）・関東（２）・東海（１）・関西（２）・中国（１）・四国（１）・九州（１）・開催地（１）の各地区予選（それに準ずる）を勝ち抜いた代表チーム、地区によっては合同または選抜チームが出場する。

＊開催地枠：開催地となる都道府県のチーム

10 参加費20,000円

11 参加資格

特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会に登録されたチームおよび地区の合同または選抜チーム。

所属選手の参加資格は以下の①～④の項目を満たす者とする。

- ① 以下の要件全てを満たし、スポーツマンシップに則って大会に参加できる者。
- ② 精神疾患／精神障がいのため医療機関で継続的に治療を受けている者。
- ③ WHOの国際診断基準「ICD-10精神および行動の障害」のうち、F 2 または F 3 に該当する者を中心とするが、他の精神疾患／精神障がいも妨げない。
- ④ 2024年4月1日現在において、13歳以上の精神障がい者で、以下（ア）～（ウ）のいずれかを提示できる者。
 - （ア）精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。
 - （イ）障害者総合支援法の自立支援医療（精神通院）制度を利用している者。
 - （ウ）精神科を継続的に受診しており、大会日もしくは証明書の提出期限から1ヶ月以内の期間で主治医より通院治療を証明する書類の発行が得られる者。

12 競技規則

国際サッカー連盟（FIFA）の定めるフットサル競技規則に準拠するが一部、特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会競技規則に則って行う。（別紙参照）

＊会場は体育館のため、トレーニングシューズ・サッカーシューズ不可。

＊背番号は1～99までとし、ユニフォーム、インナーシャツ・パンツ、ストッキングについても競技規則（別紙、「ユニフォーム規定」参照）に沿っての着用を義務付ける。

＊競技用メガネ以外の眼鏡の着用は不可。

13 競技方法

予選リーグ戦を行い、その成績でトーナメント戦及び順位決定戦を実施する。

14 競技中の事故について

主催者側で保険加入をしますが、各自またはチームごとに必ずスポーツ保険等にご加入ください。

大会中の傷害事故については主催者側での責任は負いかねます。

大会期間中の怪我・事故等については現場で可能な限りでの応急処置のみ行いますが、救急搬送などが必要な場合は各チーム関係者で対応をお願いします。

15 新型コロナウイルス等の感染症について

感染状況によっては、感染対策を講じ大会を行います。

大会期間中は、参加者・携わる皆様の感染予防の観点から実行委員の指示に御協力をお願いします。

16 肖像権について

大会はネット配信、記録用撮影、取材等が入ります。

J S F Aで配信・撮影した物の肖像権は、J S F Aの所有となります。

*大会当日に、各チーム肖像権同意書を提出してください。同意されない方は、大会に出場できません。

17 問い合わせ先

ot18run@gmail.com 坂井一也

*個人からのお問い合わせは対応いたしません。各チームの代表者が取りまとめて、お問合せください。

競 技 役 員

大 会 長	佐々 毅				
実行委員長	坂井 一也				
実 行 委 員	井上 裕介	小川 早苗	安田 正臣		
	吉田 寛弘	下條 真鳳	古賀 誠		
	中ノ瀬 将造	岡崎 恵	織田 靖史		
	大島 誠	横山 浩之	湯原 徹		
	中村 修	琴浦 淳	伊達 俊介		
	寺崎 司	鶴田 祐次	阿部 数也		
	中島 優一	山田 力也	太田 恵介		

競 技 日 程

4月13日（土）第1日

9:00	開 会 式	（SAGAアリーナ）
10:30	予選リーグ開始	（SAGAプラザ）
16:00	予選リーグ終了	決勝リーグ抽選
17:00	第1日目終了	

4月14日（日）第2日 SAGAプラザ

9:00	順位決定戦
9:55	準 決 勝 戦
12:05	3 位 決 定 戦
13:15	決 勝 戦
14:30	閉 会 式

参 加 チ ー ム 一 覧

Espacio (エスパシオ)			
所在地	千葉県	代表	大角 浩平
監督	大角 浩平	コーチ	桜井 健丞
コーチ		スタッフ	中井 啓太
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム (FP)	黄	黒	黄/黒
アウェイ (FP)	白	白	白/黒
ホーム (GK)	ピンク	ピンク	ピンク/黒
アウェイ (GK)	緑	緑	緑/黒
背番号	選手	背番号	選手
1	荒館 毅	9	竹田 幸子
2	内海 龍彦	10	藤原 仁
3	松崎 俊太郎	11	木下 翔
4	軽部 斉広	12	竹田 智哉
5	小林 芳和	13	野口 将寛
6	奥田 遥夢	14	吉澤 知生
7	本田 凌哉	15	渡辺 隆弘
8	福田 真子		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
これまでの全国大会は、準優勝と優勝を繰り返しており、2連覇を達成したことがない。今回こそはこれまでのシンクスを破り、初の2連覇を達成したいと練習を積み重ねてきた。このような素晴らしい大会を準備して下さった関係者の皆様に感謝をし、対戦をする相手選手にはリスペクトをもって、フェアプレーの精神で試合に臨みたいと思う。			

FC PORT (エフシー ポルト)			
所在地	神奈川県	代表	篠崎 安志
監督	葛岡 哲	コーチ	村松 英二
コーチ	篠崎 晴生	スタッフ	篠崎 安志
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム (FP)	青	青	紺
アウェイ (FP)	未定	未定	未定
ホーム (GK)	グレー	グレー	紺
アウェイ (GK)	未定	未定	未定
背番号	選手	背番号	選手
12	浅井 徹	14	津田 悠太
8	阿部 一樹	5	飛田 秀樹
16	梅山 浩太	13	中村 咲歩
1	大川 隼人	10	橋口 孝志
9	大西 奏楽	4	吉野 誉
7	柴田 直人		
3	鈴木 淳子		
15	田中 剛		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
久しぶりの全国大会出場を全力で楽しみます。そして、ここまで届かなかった時期の仲間の気持ちや、関東大会等で切磋琢磨させていただいた各チームの選手の思いも抱えて、ひとつの試合・ひとつのプレーを大事に戦います。この大会を通じ、「P:passion O:overcome R:respect T:try」を全員で体現していきます。			

ヴィンセドール ルミナス			
所在地	石川県 白山市	代表	鈴木 修平
監督	別宗 利哉	コーチ	平田 純
コーチ	大平 拓武	スタッフ	小幡 功貴 / 坂本 淳輔 / 森本 彩奈 / 東友也 / 正田 勇次
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム (FP)	グリーン	ブラック	ネオンイエロー
アウェイ (FP)	ホワイト	ホワイト	グリーン
ホーム (GK)	レッド	ブラック	レッド
アウェイ (GK)	ブルー	ブルー	ブルー
背番号	選手	背番号	選手
3	川崎 将矢	18	大久保 雄作
4	川端 浩頌	28	山下 雅史
6	中野 喜文	39	浄土 修平
8	干場 信之	55	松本 知暁
10	山田 浩史	58	小林 法昭
11	中山 直生	60	山縣 治郎
14	越前 恵人		中沢 峻水
15	中嶋 健太		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
チーム創設から4年目にして、2回目の出場をさせていただきます。 能登半島地震による震災により、活動を続けることに迷う選手もいましたが大会参加により被災地や被災された方々に元気を与えたいとの思いで挑戦します。 スポーツ経験者ばかりではないですが、大会を通じて各々が成長のきっかけになれば幸いです。 一戦一戦を大切にしながら、夢中に瞬間（とき）を過ごしていきたいです。			

estrella あいち (エストレージャあいち)			
所在地	愛知県	代表	永吉敦夫
監督	河合孝宣	コーチ	並河勇志
コーチ	永田秀樹	スタッフ	西川修平
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム (FP)	赤紺	赤	紺
アウェイ (FP)	紺	紺	紺 (白)
ホーム (GK)	グレー	グレー	グレー
アウェイ (GK)	グレー	グレー	グレー
背番号	選手	背番号	選手
20	永吉敦夫	6	岡本洋介
7	長谷川雅俊	22	坂本優
9	浅井香名子	23	石橋ルカ
15	杉浦瑛俊	39	早川諒
4	藤田雅也	1	栗田佳佑
5	久保田一樹		後藤千尋
25	小林崇太郎		
14	今田凌介		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
私たちエストレージャあいちとは自主運営の団体です。チームメイト同士でしばしば衝突もあります。お互いに理解できない事があるはずですが監督、コーチに支えられて何とかここまでやってこられました。これからも困難はあるでしょうがお互い許しあい認め合いながらやっていくことが大切だと思います。ソーシャルフットボールとはそういうものかなと思います。今大会はレベルの高いチームがひしめき合っています。勝ち進むのは今まで以上に簡単ではないでしょうが1勝ずつ積み重ねて全身全霊で向かって行きたいと思っています。最後に令和6年能登半島地震において被災された方々の一日も早い復興をお祈り致します。			

INTERVALO大阪（インテルバーロオオサカ）			
所在地	大阪府大阪市・堺市	代表	田淵 誠
監督	田淵 誠	コーチ	田中 瑛
コーチ	山下 逸	スタッフ	吉元 直樹
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム（FP）	赤	赤	緑
アウェイ（FP）	作成中	作成中	作成中
ホーム（GK）	青	青	水色
アウェイ（GK）	作成中	作成中	作成中
背番号	選手	背番号	選手
2	菊池 滋	12	石本 三義
3	堤 大熙	18	久保 南帆
6	東方 雅文	23	佐々木 一樹
7	中川 翔太	32	播井 騎亜
8	伊勢田 和樹	39	西谷 弥那美
9	神 一真		
10	北村 広樹		
11	藤田 脩太		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
大阪を拠点として活動しているインクルーシブフットボールクラブHalf TimeのソーシャルフットボールチームのINTERVALO大阪です！！ 全国大会は初出場ですが、関西代表の名に恥じぬよう、楽しく、怪我なく、てっぺん目指します！！ クラブのコンセプトである「誰でも」・「楽しく」・「怪我なく」を体現します！！ 対戦相手チームを含めチームにかかわる全ての人にリスペクトを持ち、大阪らしく積極的なプレースタイルで勝利を目指します！！			

YARIMASSE大阪（ヤリマッセオオサカ）			
所在地	大阪府	代表	坂井大吾
監督	坂井大吾	コーチ	中村太志
コーチ	西村久積	スタッフ	真庭大典
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム（FP）	白	青	白
アウェイ（FP）	緑	黒	緑
ホーム（GK）	黄	黄	黄
アウェイ（GK）	赤	赤	赤
背番号	選手	背番号	選手
	西村幸奈		松本渉吾
	豊田裕樹		友田卓斗
	近藤享佑		西村永翔
	細嶋直樹		
	若林大輔		
	笈田英知		
	井上大希		
	酒井希代美		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			

ひとしおや （中国地区合同チーム）			
所在地	中国地区	代表	河合 宏
監督	松下 美智子	コーチ	中村 祐太
コーチ		スタッフ	
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム（FP）	青色	黒色	青色
アウェイ（FP）	—	—	—
ホーム（GK）	黄色	黒色	黄色
アウェイ（GK）	—	—	—
背番号	選手	背番号	選手
10	矢野 広行	8	藪田 康平
1	森住 毅	9	松下 鈴
4	東岡 健太郎	14	服部 繁樹
2	松下 寛	13	吉田 健二
3	真柴 ひろみ	15	洲崎 雅裕
5	浦田 凌吾	12	松本 昭
6	井上 悠汰		
7	池岡 亘哉		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
「真剣に取り組む。」「自分を大切に、仲間を大切にする。」をチームの理念に、大会に参加させていただきます。楽しみながら、パスをつなぎ、一点を目指し、勝ち点を目指し、勝利を目指し、一つでも上の順位を目指します。			

Shikoku Select			
所在地	四国	代表	法華 伸午
監督	石見 和俊	コーチ	中越 太一
コーチ	岩崎 地典	スタッフ	
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム（FP）	水色	水色	水色
アウェイ（FP）			
ホーム（GK）	紺色	紺色	紺色
アウェイ（GK）			
背番号	選手	背番号	選手
1	熊田 満	9	松浦 拓哉
2	矢野 学	10	岡崎 恵太
3	中川 政利	11	三原 佑太
4	越智 羽久澄	12	家元 綾
5	滝下 公規	13	西森 優太
6	山田 鈴恩	14	黒石 紗布
7	林 雄太	15	内園 明日美
8	犬伏 悠斗		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
がんばる			

amigo長崎			
所在地	長崎県	代表	延 祐樹
監督	延 祐樹	コーチ	橋本 翔悟
コーチ	前田 大輝	スタッフ	前田 大輝
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム (FP)	オレンジ	青	青
アウェイ (FP)	白	青	青
ホーム (GK)	緑	黒	黒
アウェイ (GK)	ライトパープル	黒	黒
背番号	選手	背番号	選手
1	古賀 和真	7	川上 長一郎
2	竹崎 重人	8	清水 惇
12	四谷 豊	31	谷 真二郎
5	竹嶋 実	3	下田 研吾
9	野田 悠史		
10	八木 英充		
11	石田 嵩人		
4	保喜 健太		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
創世記のメンバー＆新勢力を迎えて挑む全国大会。 前回大会で最後の最後に逃した1勝を手にして、優勝を目指します！！			

Strahl SAGA (シュトラール サガ)			
所在地	佐賀県	代表	坂井 一也
監督	井上 裕介	コーチ	下條 真鳳
コーチ	吉田 寛弘	スタッフ	小川 早苗
ユニホーム			
	ウェア	パンツ	ソックス
ホーム (FP)	白	白	白
アウェイ (FP)	黄	黄	黄
ホーム (GK)	赤	赤	赤
アウェイ (GK)	緑	緑	緑
背番号	選手	背番号	選手
1	高倉 悟	9	緒方 祐大
2	村田 勇希	10	横道 飛翔
3	権藤 慎也	11	後藤 海
4	吉原 兼人	12	盛田 健一
5	磯崎 健太	13	香月 邦俊
6	関 英峻	14	横 康高
7	三好 大作	15	尾崎 俊正
8	山下 智史		
大会へ向けたチームのアピールや意気込み			
地元開催となるSAGA2024をきっかけに、佐賀県合同チームとしてトレーニングを重ねてきました。チーム名の由来となった「輝き」。ひとりひとりが自分らしく輝きを放つため、チームのために全力で走り抜きます。そして、ひとりひとりの輝きを結集し、チームのチカラに変えて全員で前進していきます。			

予 選 リ ー グ 戦

Aグループ

- A1** Espacio
関東地区代表
- A2** Strahl SAGA
開催県
- A3** YARIMASSE
大 阪
関西地区代表
- A4** ヴィンセドール
ルミナス
甲信越・北陸地区代表

Bグループ

- B1** amigo長崎
九州・沖縄地区代表
- B2** FC PORT
関東地区代表
- B3** ひとしおや
中国地区代表

Cグループ

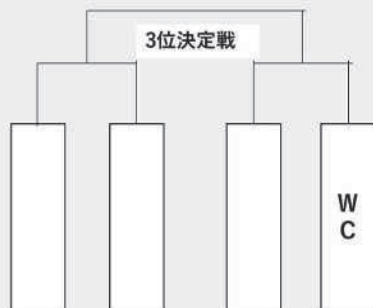
- C1** Shikoku select
四国地区代表
- C2** エストレージャ
あいち
東海地区代表
- C3** INTERVALO大阪
関西地区代表

第1日目 4月13日

		第1コート			第2コート		
第1試合	10:30	amigo長崎	VS	FC PORT	Shikoku select	VS	エストレージャあいち
第2試合	11:25	Espacio	VS	Strahl SAGA	YARIMASSE大阪	VS	ヴィンセドールルミナス
第3試合	12:20	FC PORT	VS	ひとしおや	エストレージャあいち	VS	INTERVALO
第4試合	13:15	Espacio	VS	YARIMASSE大阪	Strahl SAGA	VS	ヴィンセドールルミナス
第5試合	14:10	amigo長崎	VS	ひとしおや	Shikoku select	VS	INTERVALO
第6試合	15:15	Espacio	VS	ヴィンセドールルミナス	Strahl SAGA	VS	YARIMASSE大阪
第7試合	16:10	B 3 位	VS	C 3 位	スタッフ交流戦OR九州交流戦		

決勝トーナメント並びに順位決定リーグ戦

決勝トーナメント



順位決定リーグ戦

5～7位グループ

- WC以外の2位
- WC以外の2位
- Aリーグ3位

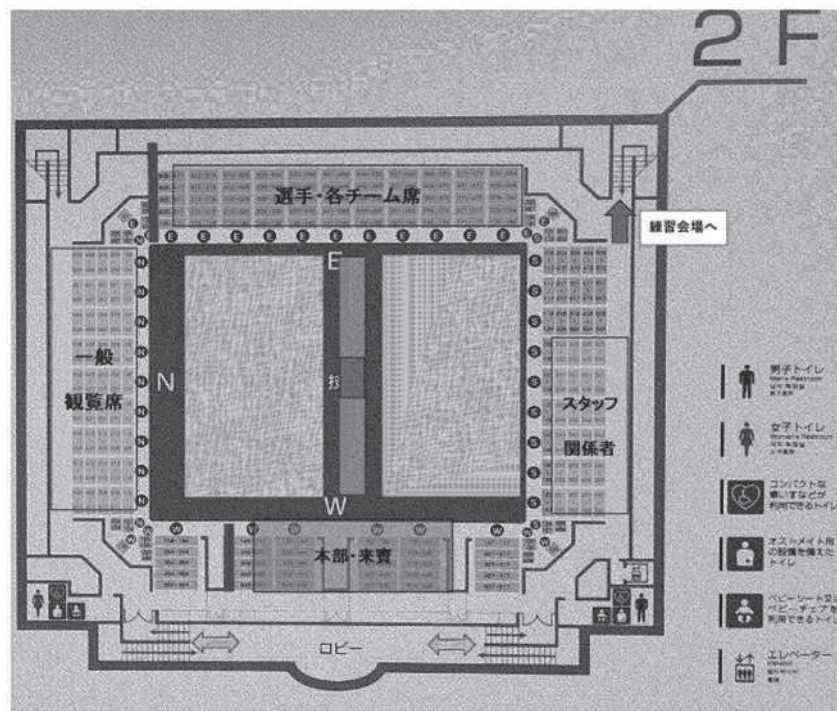
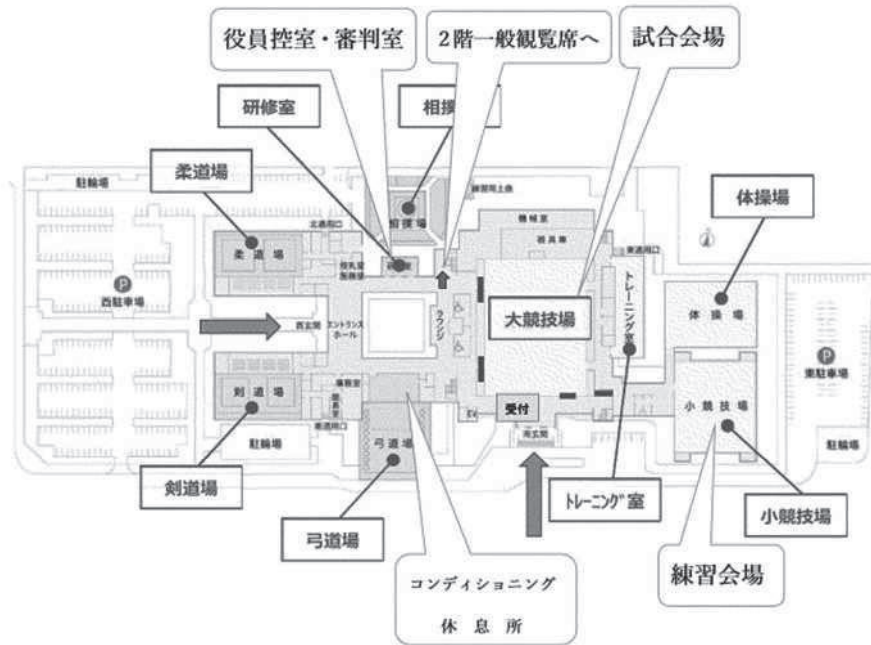
8～10位グループ

- Bリーグ3位
- Cリーグ3位
- Aリーグ4位

第2日目 4月14日

		第1コート			第2コート		
第1試合	9:00	A3位	VS	ABC2位	A4位	VS	B3位
第2試合	9:55	準決勝①			準決勝②		
第3試合	11:10	ABC2位	VS	ABC2位	C3位	VS	A4位
第4試合	12:05				3位決定戦		
	12:15	A3位	VS	ABC2位			
第5試合	13:15	決勝戦③			閉会式準備		
閉会式	14:30	閉 会 式					

会場案内図 (SAGAプラザ)



This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

ウォーキングフットボール



第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」オープン競技 ウォーキングフットボール競技 大会要項

1. 目的

全国障害者スポーツ大会の種目として開催することにより、障がい者、健常者問わず誰でも楽しめるウォーキングフットボールを知ってもらい、生涯スポーツとして広く普及を目指すと共に、多様性を受容する地域コミュニティづくりの一助となるよう推進することを目的とする。

2. 大会名

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」オープン競技
ウォーキングフットボール

3. 主催

一般社団法人 日本ウォーキングフットボール連盟

4. 主管

佐賀県ウォーキングフットボール連盟

5. 協力

一般社団法人 佐賀県サッカー協会
株式会社 サガン・ドリームス
株式会社 佐賀バルーンナース

6. 日程

2024年4月14日（日）
受付8：40～ 開催時間 9：30～15：00

7. 会場

SAGAアリーナ（サブアリーナ）
〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出2丁目1番10号
TEL：0952-32-4070（会場への問い合わせは不可）

8. 参加チーム

全国から8チーム

9. 参加費

15,000円

10. 参加要項

全国障害者スポーツ大会として開催する本大会の目的の趣旨を十分に理解し、スポーツマンシップに則り大会に参加できるものとする。

①2024年4月1日現在で13歳以上であること

②身体・知的・精神のいずれかの障がい手帳を有する者（もしくは手帳の取得が無くても、いずれかに準ずる障がいを有する者）を1名以上チームに含むこと。

11. 競技規則

本大会は（公財）日本サッカー協会のウォーキングフットボールJFA推奨ルールに則り行うが、状況によっては一部ローカルルールを適用する場合がある。

競技会場が体育館のため、体育館シューズのみ可

（トレーニングシューズ、サッカーシューズは使用不可）

ユニフォームについてはビブスで対応する。ただしチーム全員がチームで揃えたユニフォームを着用する場合は、ユニフォームでの出場可。

12. 競技方法

リーグ戦およびトーナメント戦を実施

＊試合方法 1チーム6人（GK含む）自由交代制（登録は12名まで）

＊試合時間 18分（前半7分・ハーフタイム4分・後半7分）

13. 競技中の事故について

主催者側で保険加入をしますが、別途各チーム必ずスポーツ保険にご加入ください。

大会中の傷害事故については主催者側での責任は負いかねます。

14. 競技会場の駐車場について

競技会場には駐車場がありませんので、交通公共機関等を利用してご来場ください。

大会役員等名簿

大会役員
会長
副会長
役員

河野慎二
柴田宗宏 岩田 晃
桑田 丹 松田薫二 大坪和雅 乗松昭一郎
大庭弘毅 上瀧政孝 古賀晴也

競技役員
競技委員長
副委員長
総務
事務局
大会アドバイザー
競技委員
競技補助員
選手サポート

岩田 晃
大坪和雅 乗松昭一郎
大庭弘毅 上瀧政孝
古賀晴也
松田薫二
ウォーキングフットボールクラブ佐賀
佐賀大学サッカー部
本告ミヨ子

大会スケジュール・組合せ

1. 開場・受付 8:40～
2. 開 会 式 9:30～
3. 競 技 10:00～14:30
4. 閉 会 式 14:30～
5. 解 散 15:00

Aグループ

	A1	A2	A3	A4	勝点	得点	失点	得失点差	順位

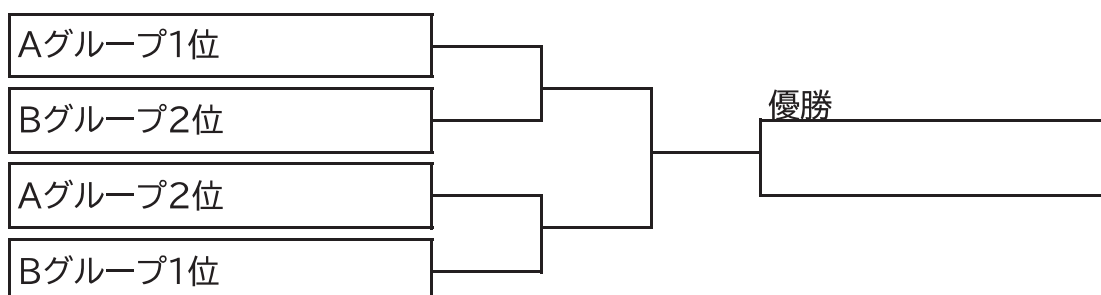
Bグループ

	B1	B2	B3	B4	勝点	得点	失点	得失点差	順位

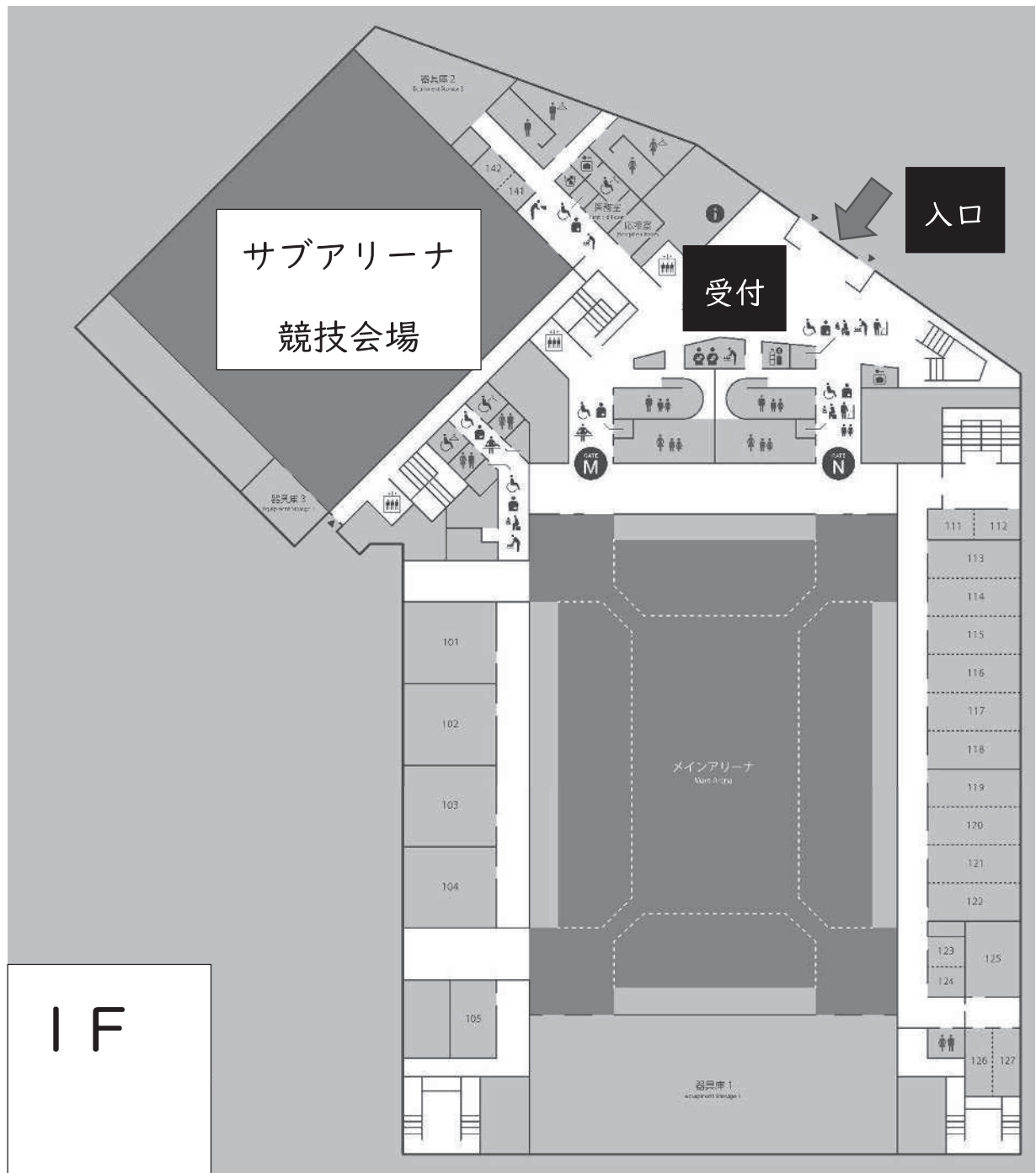
■一次ラウンド

	Aコート(アリーナ入口側)	Bコート(アリーナ奥側)
1 10:00 ～ 10:20	A1 vs A2	A3 vs A4
2 10:20 ～ 10:40	B1 vs B2	B3 vs B4
3 10:40 ～ 11:00	A2 vs A3	A1 vs A4
4 11:00 ～ 11:20	B2 vs B3	B1 vs B4
5 11:20 ～ 11:40	A1 vs A3	A2 vs A4
6 11:40 ～ 12:00	B1 vs B3	B2 vs B4

■決勝ラウンド

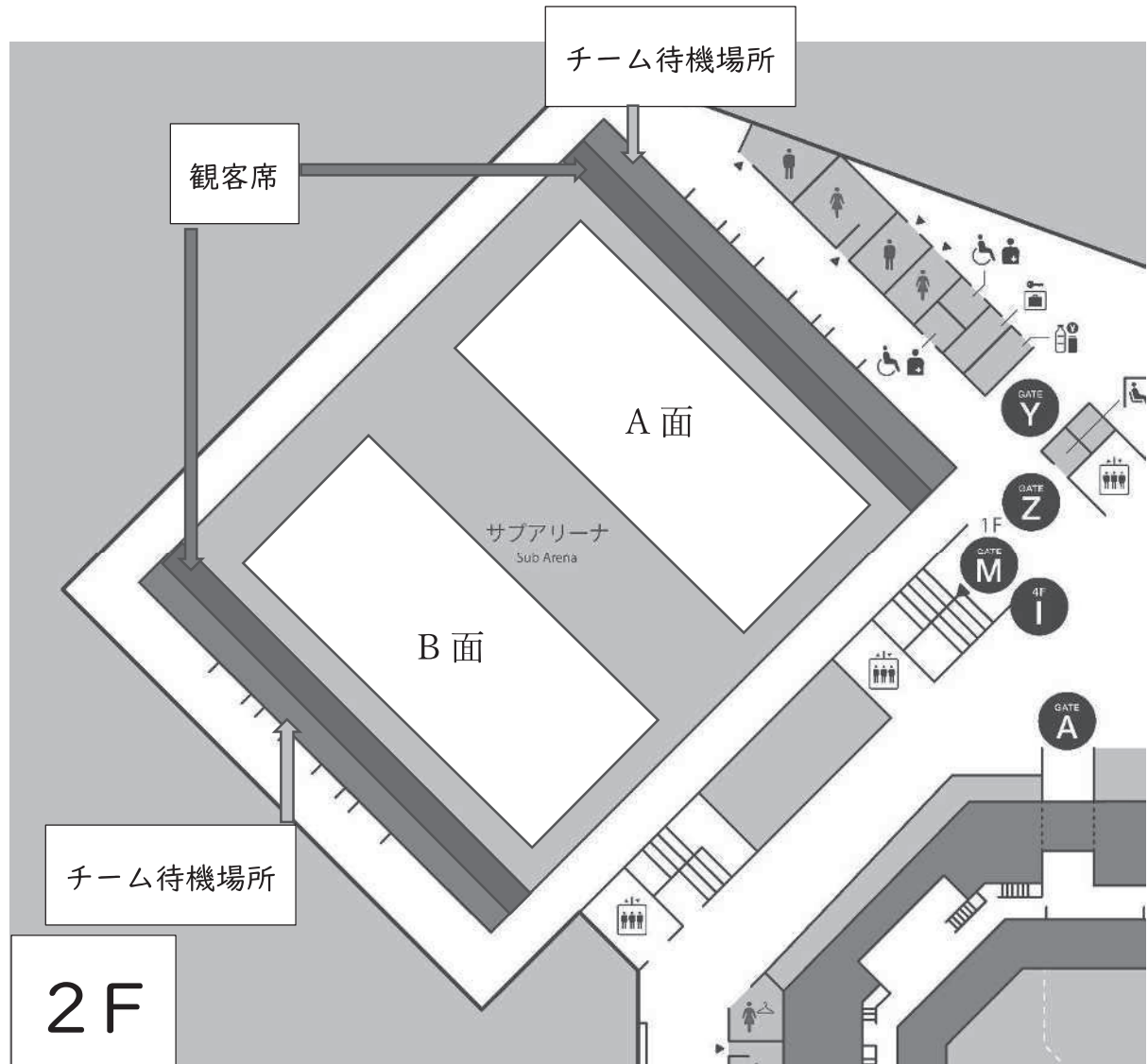


会場図 (1F)



ウォーキングフットボール

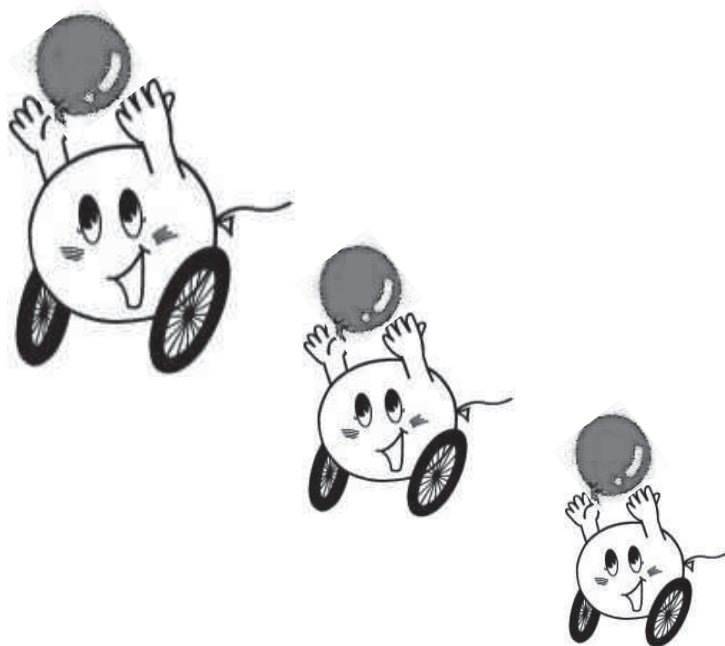
会場図(2F)



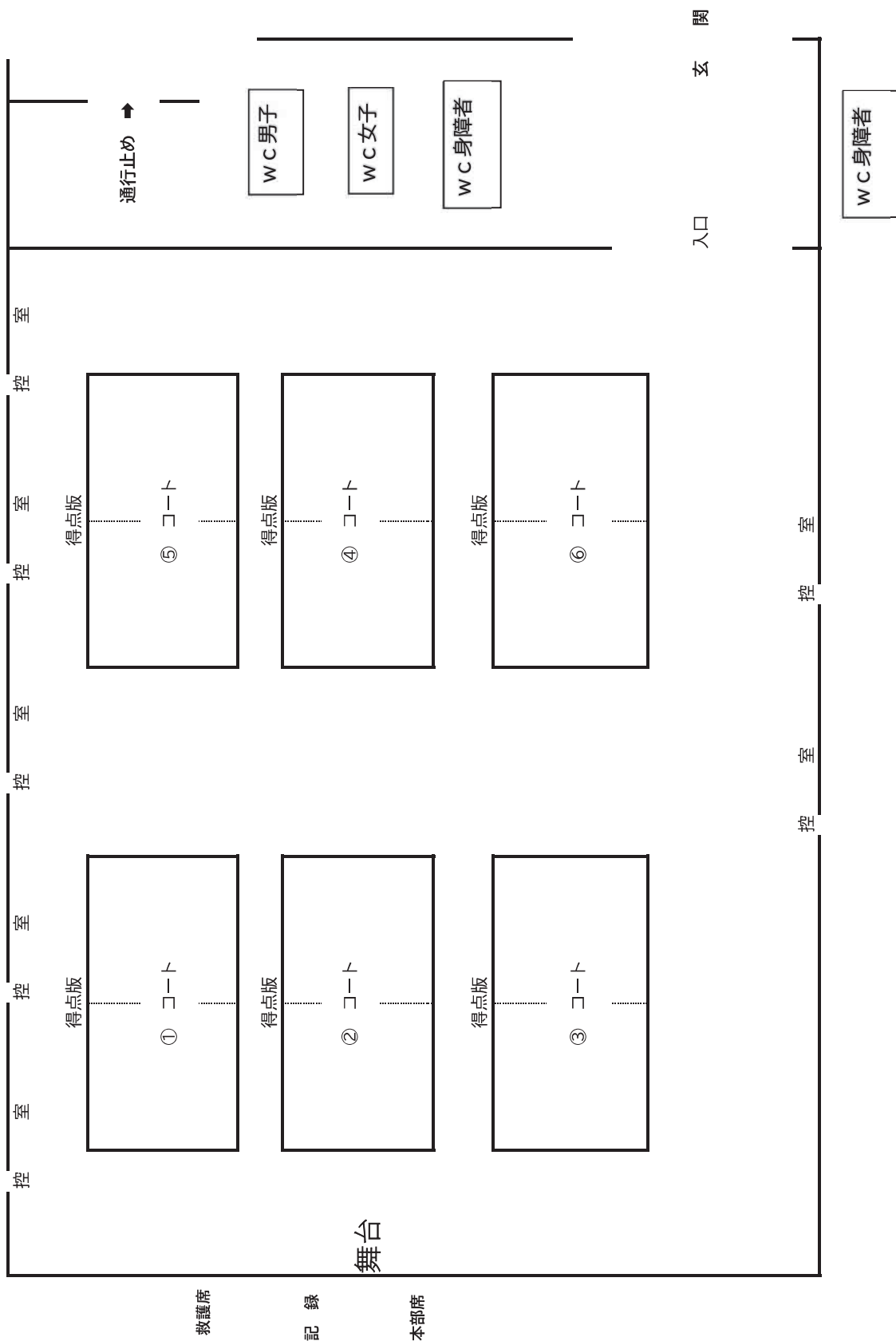
ウォーキングフットボール

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

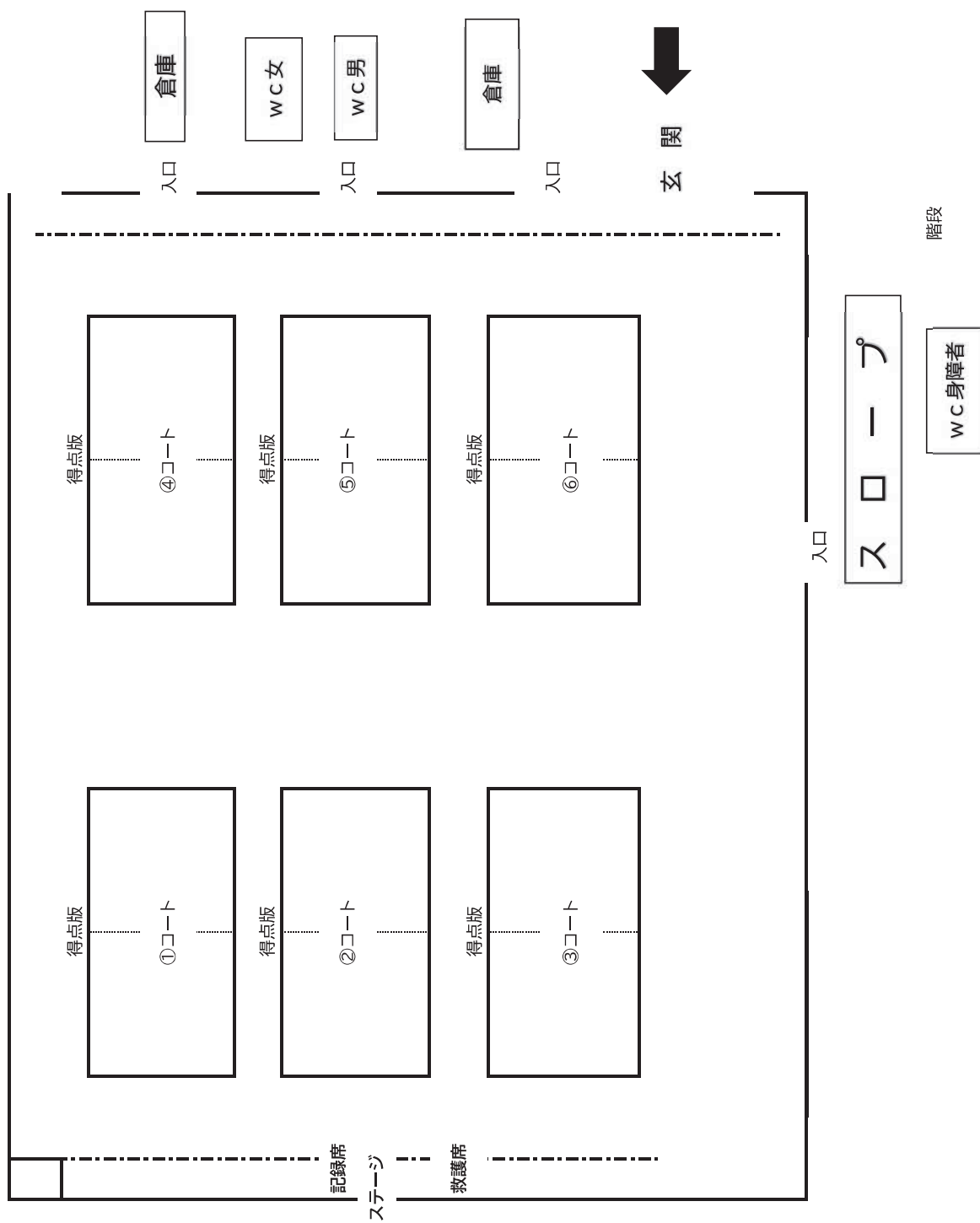
ふうせんバレーボール



コート作りライン図



上峰町体育センター体育館 コート作りライン図





スロープ

駐車場

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」 オープン競技
ふうせんバレーボール競技
大会実施要項

- 1 目的 全国のチームが、一堂に会し日頃の練習成果を競うと共に、ふうせんバレーボールを通じ、広く親睦と交流を行うことを目的とする。
- 2 主催 佐賀県ふうせんバレーボール協会
- 3 共催 日本ふうせんバレーボール協会
佐賀県パラスポーツ協会
佐賀県障がい者スポーツ指導者協議会
- 4 後援 佐賀県教育委員会・上峰町教育委員会
社会福祉法人佐賀県社会福祉協議会
佐賀県知的障害者福祉協会・佐賀県社会就労センター協議会
一般社団法人 絆・サガテレビ・佐賀新聞社・NHK佐賀放送局
- 5 日時 2024年5月19日(日)
8:40 開会式 競技 9:30~16:30
(閉会式) 16:30~17:00
- 6 会場 上峰町体育センター・上峰中学校体育館
〒849-0123 佐賀県三養基郡上峰町坊所 2650 番地2
(上峰町体育センター)
TEL 0952-52-1669
- 7 競技方法 18日公開練習、19日午前リーグ戦方式・午後決勝トーナメント
- 8 競技規則 2024年度ふうせんバレーボールのルールに準ずる
- 9 連絡先 佐賀県ふうせんバレーボール協会
〒849-0124 佐賀県三養基郡上峰町大字堤 1651 番地 - 269
FAX: 0952-52-1566
メール: sagafusen@gmail.com
- 10 問い合わせ先 TEL: 090-3603-6202
- 11 その他 吉野ヶ里温泉ホテル
TEL: 0952-51-1020
ホテルA Z 佐賀吉野ヶ里店
TEL: 0952-55-9701
※2宿泊施設を確保してます。各自で予約してください。

参 加 チ ー ム 要 件

- ①チーム構成は12名までとします。
 ②コートに入る選手は、
 障がいのあるプレーヤー(ハンディプレーヤー=HP) 3～4名 (HL1～3)
 障がいのないプレーヤー(アドバンテージプレーヤー=AP) 2～3名(HL4)
 で構成された6名です。(ハンディレベル=HLについては、後述)
 ③ハンディレベル(HL)の基本の組み合わせは(1・2・3・4・4・4=18)ですが、
 チームの事情によりHLの枠を広げています。
 (1・1・1・4・4・4) (1・1・2・4・4・4) (1・1・3・4・4・4)
 (1・2・2・4・4・4) (1・2・3・3・4・4) (1・3・3・3・4・4)
 (2・2・2・2・4・4) (2・2・3・3・4・4) (2・2・2・3・4・4)
 等が組み合わせの持ち点が18点以内であれば、他にも多数あります。
 HL1がいない場合はHL4(AP)は2名とします。
 (試合中、持ち点が18点以内であれば、HLの低い選手がHLの高い選手に代わることは可)
 例1 [1 2 2 4 4 4 → 1 2 3 4 4 4] 例2 [1 1 3 3 4 4 → 1 2 3 4 4 4] 等
 (17点⇒18点) (16点⇒18点)

ハンディレベル(HL) の判定基準

- ★基本的には、障がいがあるためにボールを追ったり、触れる動作に全面的介助が必要な人をレベル1、部分的介助が必要な人をレベル2、単独プレーが可能な人をレベル3、障がいのない人をレベル4とします。
 ★ハンディレベル(HL) 1～3の人を『ハンディプレーヤー(HP)』、レベル4の人を『アドバンテージプレーヤー(AP)』とし、チーム構成やルール適応の基準とします。
 ★試合中に、選手のハンディレベル(HL)がわかるように、各色印の紐を結びます。
 HL1・・・赤 HL2・・・黄 HL3・・・青

1、四肢機能による判定基準

- ①自力でボールを追うことが困難で、かつ、当てるような触れ方(ボールコントロール不能)しかできない程度の人を『レベル1』とします。
 ②ボールを追うことと触れることに部分介助が必要な人『レベル2』とします。
 考えをとしては、全介助のレベル1でもなく、ほぼ単独プレーが可能なレベル3ほどでもない人は、すべて『レベル2』とします。
 ③ある程度自力移動が可能で、打つことも可能な人を『レベル3』とします。

2、視覚による判定基準

- ボールを確認できる距離によってレベルを分けます。

ボールを確認できる距離	レベル	ボールを確認できる距離	レベル
1 m以下の人	1	3 mを超える人	3
3 m以下の人	2		

3、判断能力の障がいによる判定基準

- 介助の必要な度合いによって判定します。

状 態	レベル
メンバーの指示が通らず、ルールなども理解できない人	1
メンバーの指示やアシストがあればプレーできる人	2
自分でプレーできるが判断能力が遅れている人	3

4、聴覚による判定基準

- 聴覚に障がいのある方は『レベル3』とします。

競技役員等名簿

(順不同・敬称略)

大会会長	横井 信行			
大会実行委員長	横井 信行			
競技審判委員長	中島 清			
大会実行委員	林 英之 小森 茂夫 堤 久美子 久富 昭	村田ひろみ 小森 道子 中島 祥子 田中 晴美	藤原 克己 松尾 純子 野中 邦男	藤原 香 周山 直樹 松崎かめ代
大会事務局長	周山 直樹			
スタッフ				
<審判>	林 英之 小森 茂夫 横井 信行	村田ひろみ 小森 道子 中島 清	藤原 克己 松尾 純子 江口 治	藤原 香 周山 直樹
<副審判・記録> <点数版・線審>	佐賀県フライングデスク協会・ジュニアブレイザーズ 神埼清明高校・上峰中学校・上峰バレーボール協会			
<選手兼任審判>	大島信太郎 逢坂 良生	大木 順子 藤川 浩史	大木 優弥 重元 秀和	横田 茂和 馬場 秀幸
<本部記録>	田中 晴美	岡 孝二	豆田 成美	山口 勝也
<本部放送係>	植野 あすか	佐藤 栄子		
<救護>	武藤可奈子	中島 敦子		
<受付>	寺井 正江	他2名		
<ボール作り>	齋藤 明治	他2名		
<駐車場>	上峰町実行委員会			

競技日程

5月19日(日)

8:00 受付開始

8:40 開会式

- ① 開会宣言
- ② 大会会長挨拶
- ③ 来賓挨拶
- ④ 祝電披露
- ⑤ 来賓紹介
- ⑥ チーム紹介
- ⑦ 選手宣誓
- ⑧ 競技審判委員長挨拶

9:30 予選リーグ戦

12:05 休憩

昼食 12:05～13:00

13:05 決勝トーナメント準備

13:15 決勝トーナメント・ベスト4リーグ戦

16:20 試合終了

16:30 閉会式

- ① 成績発表
- ② 表彰式
- ③ 講評
- ④ 閉会宣言

17:00 終了

チ ャ ム 編 成

府県・市町	大阪市		大阪市		大阪市		鳥取県	
チーム名	クラブマイケルセブン		クラブマイケルきんぐ		クラブマイケルやんぐ		鳥取ドリーム	
責任者	工藤 貴之		工藤 貴之		工藤 貴之		角 千春	
選手名簿		H L		H L		H L		H L
1	富田 慎仁	1	中村慎太郎	1	吉本 剛	1	田辺 真弓	1
2	三好 由記	1	藤田 絵里	2	結城 理香子	2	大下 悠羽	2
3	松本 正美	2	花川 隆治	2	谷口 洵矢	3	宮本 聖史	2
4	和田 拓也	3	林 大地	3	工藤 貴之	4	川井 歩美	2
5	川口 夏芽	4	豊田 亜希	3	中屋 大地	4	角 佳樹	3
6	磯崎 康貴	4	村山 隼	4	平 彩夏	4	大下かおり	4
7	大槻 歩夢	4	井之元亮太	4	児玉 航平	4	檜山 耕平	4
8	伊禮 徳威	4	藤本 恵補	4	保仙 陽太	4	井上 皓太	4
9	後藤 ひまり	4	関口 瑠樺	4	仲嵩 祐希	4	伊東 拓真	4
10	宇津 将海	4	田畑 柊人	4	瞿曇 雅史	4	井上 祐花	4
11	長谷川 力斗	4	豊田 修平	4				
12								

府県・市町	山口県		北九州市		北九州市		北九州市	
チーム名	グランドスポーツクラブ		ハットリくん		MAX		Hey Hey Jump	
責任者	山根 律子		大木 順子		大木 順子		大木 順子	
選手名簿		H L		H L		H L		H L
1	国本 拓也	1	八谷 祐磨	1	清原 雅幸	1	久松 由佳	1
2	松田 一晃	1	大木香菜絵	2	大木 隆行	2	豊田 力	2
3	山本 哲平	1	荷福 春樹	3	福島 勉	3	桑野 隼斗	2
4	小山 泰生	2	大木 そうた	3	大木 祐弥	4	桑野 鉄兵	3
5	山根 泰史	2	大木 順子	4	逢坂 良生	4	桑野 葉子	4
6	石川 晶大	2	佐藤 裕美	4	大木 祐子	4	久松 康代	4
7	山根 律子	3	八谷麻紀子	4				
8	国本 敏江	4						
9	松田 和美	4						
10	石川 啓子	4						
11	山本 美保	4						
12	石川 志歩	4						

チ ャ ム 編 成

府県・市町	北九州市		北九州市		福岡県		大分県大津市	
チーム名	リラックス		ピーマンマン		オアシス		キャッツアイ	
責任者	西本 澄雄		永田 芳子		林 英之		貞許 正志	
選手名簿		H L		H L		H L		H L
1	西本 慎	1	川島 孝子	1	岩本 慶	1	貞許 正志	1
2	林 大暉	2	岩永 真弓	1	岩本 心	2	豊武 敦子	1
3	秋成佳代子	3	濱村 恵	3	川端 孝祐	3	村上 義典	2
4	西本 澄雄	4	河村 光枝	4	村田ひろみ	4	村上 早苗	2
5	堀尾 愛	4	永田 芳子	4	眞子 和美	4	貞許 好枝	4
6	大島信太郎	4	大場 憲治	4	本田 香穂	4	黒永 俊昭	4
7	近藤真紀子	4	小田 一恵	4	岩本 舞	4	近藤 清己	4
8					林 英之	4	川江 広子	4
9							辛島 清人	4
10								
11								
12								

府県・市町	長崎県長崎市		長崎県長崎市		熊本県熊本市		熊本県熊本市	
チーム名	がんばるん		ドリームハート長崎		くまもと ひまわりチーム		くまもと コスモスチーム	
責任者	馬場 秀幸		横田 茂和		藤川 浩史		藤川 浩史	
選手名簿		H L		H L		H L		H L
1	宅島 照人	1	三浦 廣高	1	山岡祐一郎	1	前田 聖佳	1
2	松田 秀憲	3	永田 直輝	2	花田太三郎	2	畦地千代子	1
3	工藤 弘道	3	下田 蓮	2	田中 あい	2	木村 龍平	3
4	寺井 一彦	3	市丸 貴士	3	井上 順子	3	荒木 隆子	3
5	宅島 宏	4	杉山 銀河	3	田中 文子	3	川本 義晴	3
6	宅島 宜和	4	山下 越百	3	仁尾 謙次	3	川端 浩之	3
7	馬場 秀幸	4	松尾 崇志	4	藤川 浩史	4	前田 真弓	4
8	馬場 博司	4	横田 茂和	4	藤川 直生	4	荒木久仁子	4
9			横田 夕華	4	緒方 光	4	岩本 真二	4
10								
11								
12								

チ ャ ム 編 成

府県・市町	鹿児島県鹿児島市		鹿児島県鹿児島市		鹿児島県鹿児島市		鹿児島県鹿児島市	
チーム名	明日があるさ		明日があるさスター		V 6		Happiness ★	
責任者	久永眞知子		久永眞知子		武田 伸作		瀬畑 洋子	
選手名簿		H L		H L		H L		H L
1	平峯 克也	1	上村 節男	1	釘本 一咲	1	瀬畑 海都	2
2	内和田理花	2	山田 伸一	2	武田 伸作	2	永仮優梨香	2
3	上村 修	3	岩川 貴幸	3	有村 京子	3	上村 祥之	2
4	宇治野託郎	3	上村 公平	4	橋口 棕生	3	時任 麟	2
5	岩川 光江	4	内和田育子	4	重元 秀和	4	時任宏滋朗	4
6	宇治野秀志	4	山田 優子	4	川畑 美恵	4	時任 麗	4
7	久永眞知子	4	平峯みえ子	4	橋口 加奈	4	瀬畑 優悟	4
8			稲田喜和子	4	釘本 房信	4	時任 文代	4
9					釘本 美幸	4	永仮 麗子	4
10							上村 千笑	4
11							瀬畑 洋子	4
12								

府県・市町	佐賀県佐賀市		佐賀県佐賀市		佐賀県三養基郡		佐賀県三養基郡	
チーム名	和(なごみ)		絆(きづな)		ハナちゃん		びよびよ	
責任者	堤久美子		中島 祥子		佐藤 秀幸		田中 智子	
選手名簿		H L		H L		H L		H L
1	北原 康志	1	副島 愛佳	1	多賀 豊子	1	大島 英人	2
2	楠田 誠	2	船津 正弘	2	池田あけみ	2	立部真珠香	2
3	中村千代子	3	重松 良秀	2	森川 雅也	3	田中 陽次	3
4	野中 邦男	3	宮脇 誠	3	佐藤 貴洋	3	佐藤みなみ	3
5	中島 悠樹	4	山本 新児	3	佐藤 秀幸	4	田中 智子	4
6	岸川 大樹	4	福永 依子	3	佐藤 栄子	4	音成 一樹	4
7	山口 勝也	4	田中 晴美	4			米村 佑一	4
8	堤 久美子	4	北原 鈴子	4				
9	松崎かめ代	4	中島 祥子	4				
10			久富 昭	4				
11								
12								

チ ャ ム 編 成

府県・市町	佐賀県鳥栖市							
チーム名	青葉園							
責任者	手島 俊輔							
選手名簿		H L		H L		H L		H L
1	久野 康幸	2						
2	池田真由美	2						
3	森 秀之	2						
4	古藤 典子	3						
5	佐藤 弘	3						
6	進藤 亮哉	3						
7	手島 俊輔	4						
8	岡本 梢	4						
9	富永勝太郎	4						
10	香月 真子	4						
11	中山 旦	4						
12	時 真基子	4						

(数字はコートナンバーで、○数字のチームが本部席前側コートになります)

No	チーム 名	地 区	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合	第7試合		
1コート(選手権)			9:30 ～ 9:45	9:55 ～ 10:10	10:20 ～ 10:35	10:45 ～ 11:00	11:10 ～ 11:25	11:35 ～ 11:40	11:50 ～ 12:05		
1	明日があるさ	鹿児島市			③		⑤				
2	がんばるん	長崎市	①		3			⑥	7		
3	クラブマイケルせぶん	大阪市	1	②		④					
4	オアシス	北九州市		2			5		⑦		
5	MAX	北九州市				4		6			
6	クラブマイケルやんぐ	大阪市									
7	和(なごみ)	佐賀県									
2コート(選手権)											
1	明日があるさ	鹿児島市				4		6			
2	がんばるん	長崎市					5				
3	クラブマイケルせぶん	大阪市						⑥	7		
4	オアシス	北九州市	①		③						
5	MAX	北九州市	1	②							
6	クラブマイケルやんぐ	大阪市		2	3	④	⑤		⑦		
7	和(なごみ)	佐賀県									
3コート(選手権)											
1	明日があるさ	鹿児島市		2					⑦		
2	がんばるん	長崎市				④					
3	クラブマイケルせぶん	大阪市					5				
4	オアシス	北九州市						⑥			
5	MAX	北九州市			③				7		
6	クラブマイケルやんぐ	大阪市	①								
7	和(なごみ)	佐賀県	1	②	3	4	⑤	6			

(数字はコートナンバーで、○数字のチームが本部席前側コートになります)

No	チーム 名	地 区	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合	第7試合		
4コート(選手権)			9:30 ～ 9:45	9:55 ～ 10:10	10:20 ～ 10:35	10:45 ～ 11:00	11:10 ～ 11:25	11:35 ～ 11:40	11:50 ～ 12:05		
1	V 6	大分県			③		⑤				
2	鳥取ドリーム	鳥取県	①		3			⑥	7		
3	クラブマイケルきんぐ	大阪市	1	②		④					
4	ハットリくん	北九州市		2			5		⑦		
5	ドリーム・ハート長崎	長崎市				4		6			
6	リラックス	北九州市									
7	明日があるさスター	鹿児島市									
5コート(選手権)											
1	V 6	大分県				4		6			
2	鳥取ドリーム	鳥取県					5				
3	クラブマイケルきんぐ	大阪市						⑥	7		
4	ハットリくん	北九州市	①		③						
5	ドリーム・ハート長崎	長崎市	1	②							
6	リラックス	北九州市		2	3	④	⑤		⑦		
7	明日があるさスター	鹿児島市									
6コート(選手権)											
1	V 6	大分県		2					⑦		
2	鳥取ドリーム	鳥取県				④					
3	クラブマイケルきんぐ	大阪市					5				
4	ハットリくん	北九州市						⑥			
5	ドリーム・ハート長崎	長崎市			③				7		
6	リラックス	北九州市	①								
7	明日があるさスター	鹿児島市	1	②	3	4	⑤	6			

(数字はコートナンバーで、○数字のチームが本部席前側コートになります)

No	チーム 名	地 区	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合	第7試合		
1コート(ふれあい)			9:30 ～ 9:45	9:55 ～ 10:10	10:20 ～ 10:35	10:45 ～ 11:00	11:10 ～ 11:25	11:35 ～ 11:40	11:50 ～ 12:05		
1	青葉園	佐賀県	①		3		4	⑤			
2	ピーマンマン	北九州市	1	②							
3	グラウンドスポーツクラブ	山口県		2	③						
4	ハナちゃん	佐賀県					④				
5	コスモス	熊本市						5			
6	Happiness ★	鹿児島市									
7											
2コート(ふれあい)											
1	青葉園	佐賀県									
2	ピーマンマン	北九州市			③		4	⑤			
3	グラウンドスポーツクラブ	山口県	①								
4	ハナちゃん	佐賀県	1	②				5			
5	コスモス	熊本市		2	3						
6	Happiness ★	鹿児島市					④				
7											
3コート(ふれあい)											
1	青葉園	佐賀県		2							
2	ピーマンマン	北九州市									
3	グラウンドスポーツクラブ	山口県					4	⑤			
4	ハナちゃん	佐賀県			③						
5	コスモス	熊本市	①				④				
6	Happiness ★	鹿児島市	1	②	3			5			
7											

(数字はコートナンバーで、○数字のチームが本部席前側コートになります)

No	チーム 名	地 区	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合	第6試合	第7試合		
4コート(ふれあい)			9:30 ～ 9:45	9:55 ～ 10:10	10:20 ～ 10:35	10:45 ～ 11:00	11:10 ～ 11:25	11:35 ～ 11:40	11:50 ～ 12:05		
1	ひまわり	熊本市	①			3	④	5			
2	Hey Hey J ump	北九州市	1	②							
3	キャッツアイ	大分県		2				⑤			
4	ぴよぴよ	佐賀県				③					
5	絆(きづな)	佐賀県					4				
6											
7											
5コート(ふれあい)											
1	ひまわり	熊本市									
2	Hey Hey J ump	北九州市					④	5			
3	キャッツアイ	大分県	①			2					
4	ぴよぴよ	佐賀県	1	②			4				
5	絆(きづな)	佐賀県		2		③		⑤			
6											
7											
6コート()											
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											

1 (試合順)ー④ (コート)

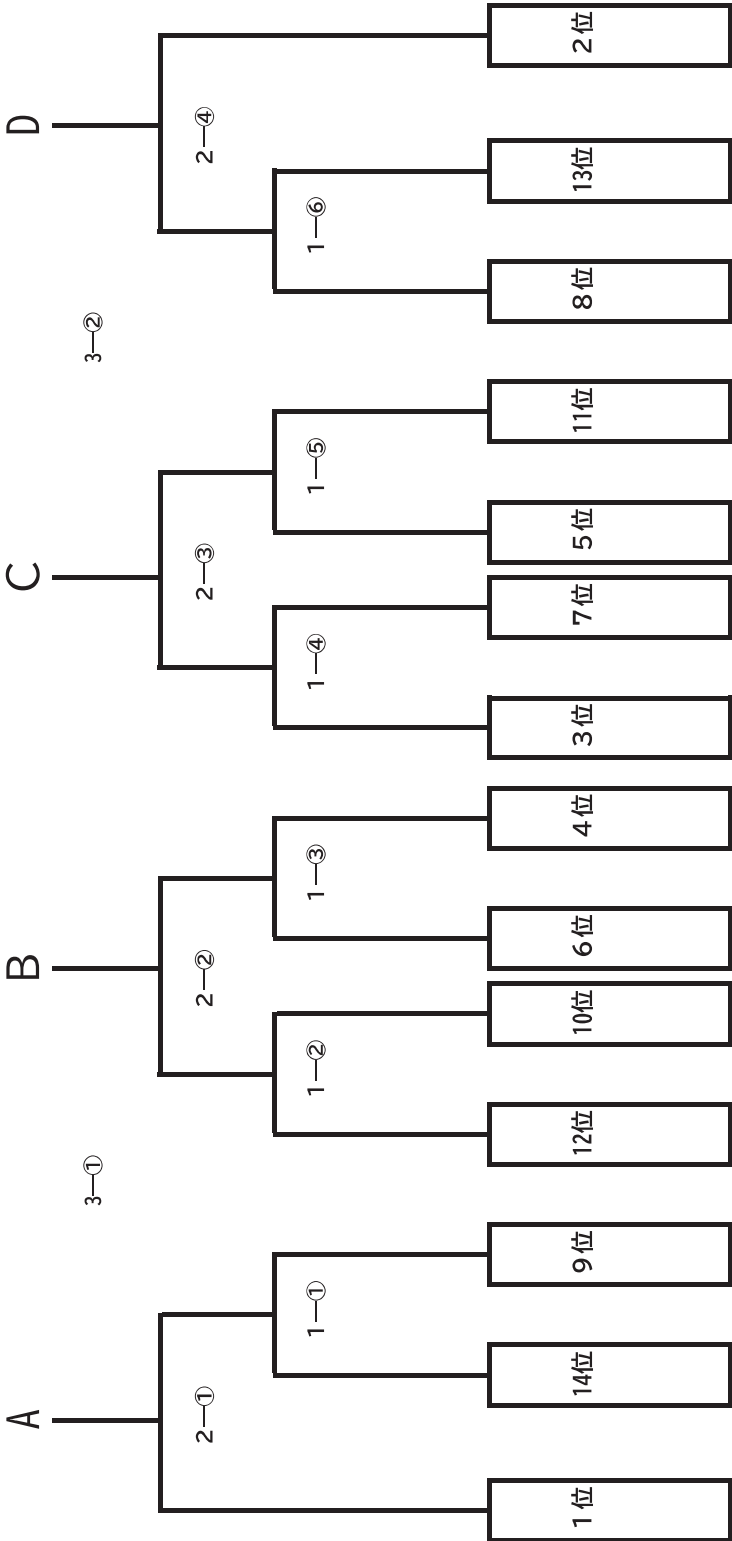
右側のチームが
本部署前側のコート

上峰中学校体育館

バスト4からリーグ戦

対戦チーム		コート	対戦チーム		コート
A 対	B	3ー①	C 対	D	3ー②
A 対	D	4ー①	B 対	C	4ー②
A 対	C	5ー①	B 対	D	5ー②

決勝リーグ



ふれあいコース

1 (試合順)ー④(コート)

右側のチームが
本部席前側のコート

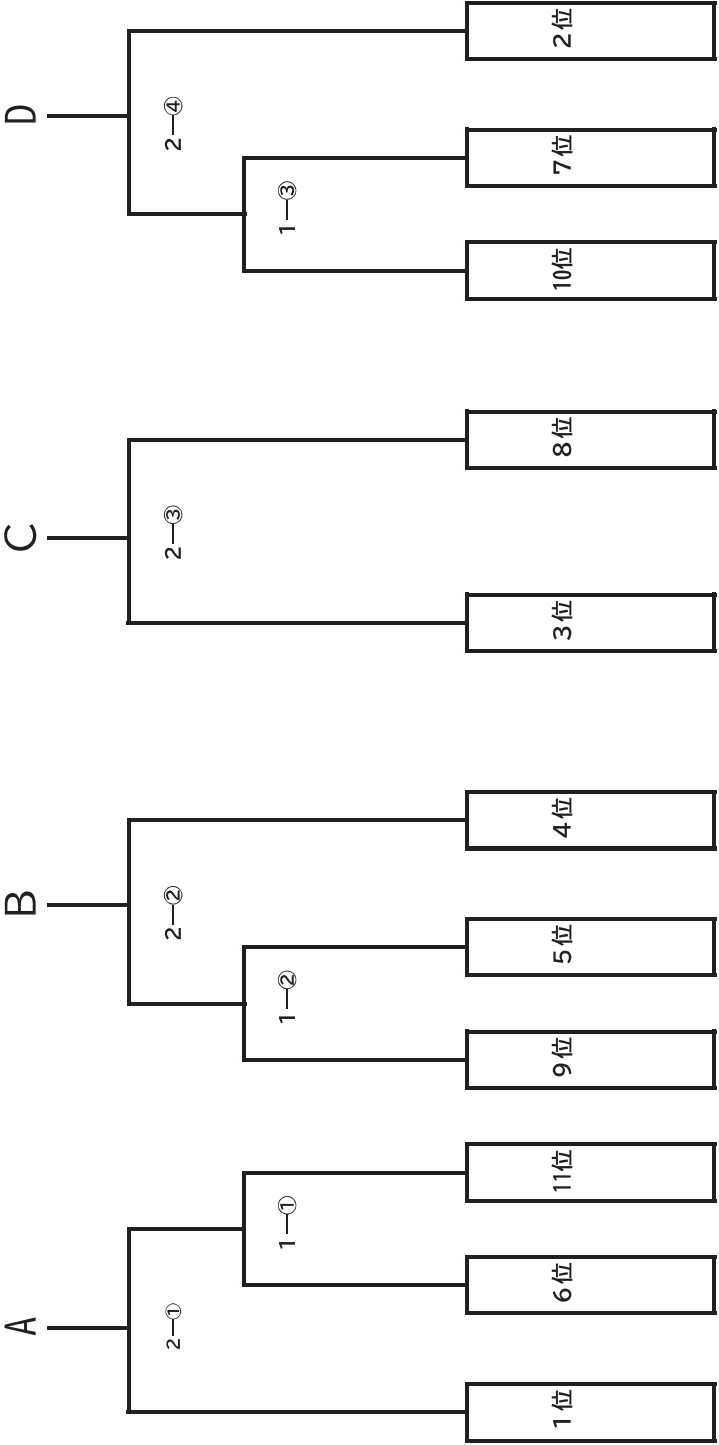
上峰町体育センター

(準決勝から上峰中学校体育館)

バスト4からリーグ戦

対戦チーム	コート	対戦チーム	コート
A 対 B	3ー③	C 対 D	3ー⑤
A 対 D	4ー③	B 対 C	4ー⑤
A 対 C	5ー③	B 対 D	5ー⑤

決勝リーグ



3 協賛企業・団体

**SAGA
2024**

新しい大会へ。

すべての人に、スポーツのチカラを。

**SAGA
2024**

新しい大会へ。
すべての人に、スポーツのチカラを。

協賛企業・団体一覧（順不同・敬称略）

令和6年2月29日現在

大会特別協賛（第23回全国障害者スポーツ大会）



JAPAN GAMES パートナー（SAGA2024）



オフィシャルスポンサー



一般社団法人
佐賀県建設業協会



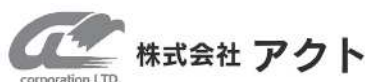
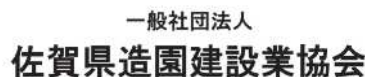
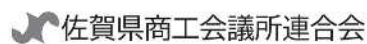
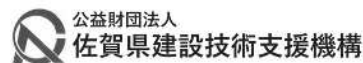
RFC
Regional Frontier Group
地域みらいグループ



オフィシャルサポーター



佐賀県スポーツ用品協同組合



オフィシャルサプライヤー

SAGA ALL TOYOTA

 佐賀ダイハツ販売株式会社

 **Honda Cars 佐賀**


NISHI-KYUSHU MAZDA

一般社団法人
佐賀県バス・タクシー協会

Yutoku
祐徳自動車株式会社

佐賀の子育てをもっとハッピーに。
WiRE
株式会社アバナビ

山口産業株式会社
YAMAGUCHI NEW SHELTER INDUSTRY Inc.

 **昭和自動車株式会社**

西鉄バス佐賀株式会社

日産サティオ佐賀

 **全国マツダ労働組合連合会**

 EARTH ACT Inc.
アースアクト株式会社

 **WINWORKS™**
Workforce into Capital

 **JAグループ佐賀**
耕そう、大地と地域の未来。

*** **M** スーパーマーケット
モリナガ
MORINAGA

 一般社団法人
佐賀県医師会

 **ヤマト運輸**

 **コープさが生活協同組合**

 **日本郵便**

 **朝日テクノ株式会社**

SUMCO
Silicon Wafer

 日本マクドナルド株式会社フランチャイジー
昭和フード株式会社

 **TOYO BEAUTY**

大会協力企業

※企業名のみ

- 株式会社ルイ高
- 野中建設株式会社
- Cottage Ureshino
- 医療法人卓悠会 さが駅前眼科
- 株式会社コンドウ企画
- 株式会社佐賀工房
- 有限会社佐嘉の絲
- 日本乾溜工業株式会社 佐賀支店
- 株式会社西原商会九州
- 株式会社プレナス
- 株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズ
- 株式会社ブルーム
- 株式会社ヒライ
- コープさが生活協同組合
- 公益社団法人佐賀県看護協会
- ライオンズクラブ国際協会 337-C 地区 1R・2Z
- 株式会社永池
- ギフトサンジョー
- 株式会社ワイビーエム
- 株式会社鶴屋菓子舗
- 株式会社一ノ瀬畜産
- 医療法人ファースト くさの耳鼻咽喉科・小児科
- 株式会社ヨコオ
- シンエイメタルテック株式会社
- 株式会社葉隠緑化建設
- 株式会社ファーストリバー
- 株式会社商工組合中央金庫 佐賀支店
- 佐賀県信用金庫協会
- 昭和メンテナンス工業株式会社
- 西日本ブレーンサービス株式会社
- サンポー食品株式会社
- 田島株式会社
- 株式会社豆田組
- シマウチエンジニアリング株式会社
- 九州住電精密株式会社

- 株式会社 Liam
- 株式会社鵜池造園
- 株式会社イーダブリュエムファクトリー
- 株式会社トヨタレンタリース佐賀
- 合同会社ロジスト
- 真生工業株式会社
- 株式会社中山ホールディングス
- 株式会社大橋
- 株式会社宮園電工
- 株式会社トラベル佐賀
- シゲマツ不動産有限公司
- 唐津瓦斯株式会社
- 株式会社佐賀共栄銀行
- 株式会社関家具

このほか多くの企業・団体・個人の皆様に御協力いただいております。
ありがとうございました。

[illegible]

第23回全国障害者スポーツ大会
「SAGA2024全障スポ」(2024年10月開催)に向かって



**私たち大同生命は、30年以上にわたり
障がい者スポーツを応援しています。**

当社は「全国障害者スポーツ大会」の前身となる
「全国知的障害者スポーツ大会」(ゆうあいピック)の第1回東京大会(1992年)より、
特別協賛を継続するとともに、大会会場で役職員がボランティア活動等に取り組んでいます。

さあ、保険の新次元へ。

T&D 保険グループ

DAIDO 大同生命保険株式会社

JPSA 日本パラスポーツ協会オフィシャルパートナー

障がい者スポーツの
支援に関する大同生命
の取組みはこちら

